

施策評価シート

第4章 健全な行財政運営の確保に向けた取組	1ページ～
基本目標1 良好な生活機能が確保されている都市	
重点項目1-1 多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」	4ページ～
重点項目1-2 2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」	7ページ～
重点項目1-3 自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」	11ページ～
重点項目1-4 災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」	15ページ～
基本目標2 良好な地域社会が形成されている都市	
重点項目2-1 地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」	18ページ～
重点項目2-2 多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」	23ページ～
重点項目2-3 一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」	27ページ～
基本目標3 良好な就業環境が確保されている都市	
重点項目3-1 地域や企業ニーズに合った「人財の育成」	31ページ～
重点項目3-2 若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」	34ページ～
基本目標4 魅力ある価値が創出されている都市	
重点項目4-1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」	38ページ～
基本目標5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市	
重点項目5-1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」	42ページ～

総合計画体系	第4章	健全な行財政運営の確保に向けた取組
	指標 関係課	企画政策課、秘書課、財政課、人事課、情報政策課、納税管理課

1 主要施策

1 効率的で効果的な行政経営 2 職員の資質向上と機能的な組織体制の確立 3 情報化の推進
4 広報広聴機能の充実 5 広域連携の推進

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、健全な行財政運営の確保に向けた取組が進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.7%				
2	どちらかと言えば感じられる	30.6%				
3	どちらかと言えば感じられない	29.6%				
4	感じられない	14.0%				
5	いずれにも当てはまらない	14.6%				
6	無回答	5.5%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	3.6点(25/7)	内部評価結果	b
-----	------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

取組みがやや遅れている。今後、「重点目標 成果指標の達成状況」や「3 情報化の推進」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

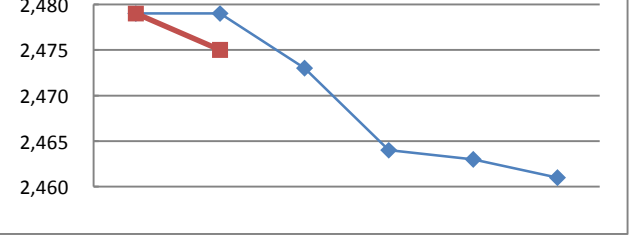
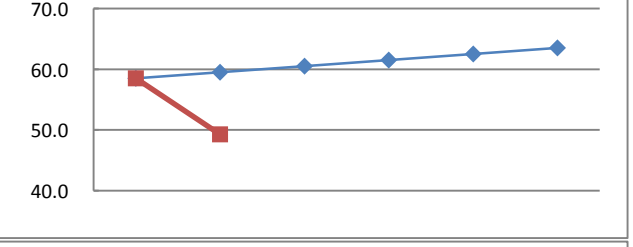
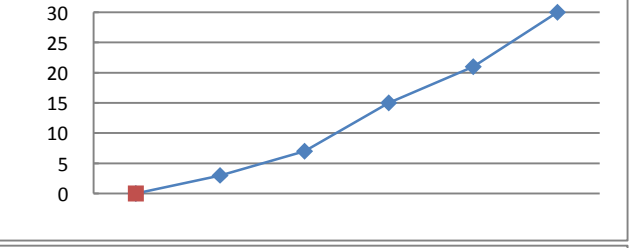
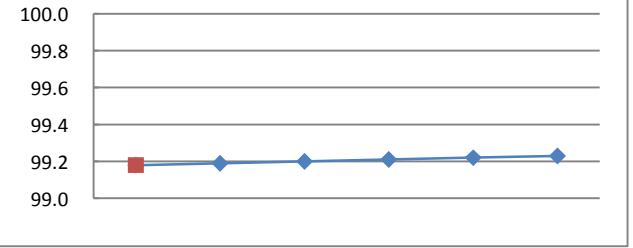
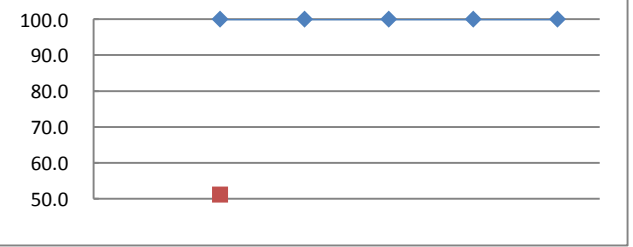
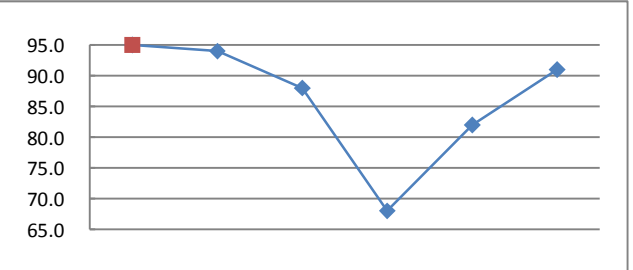
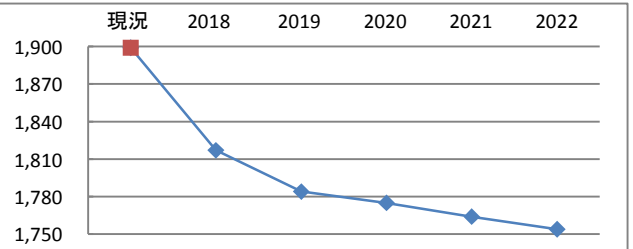
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
財政運営について目標値に向けての引き続きの取組や、行政運営について職員数の減少による行政サービス低下を招かない進め方を期待する。また、「電子申請」については、利用促進のための具体的な取組みが増えることを期待する。

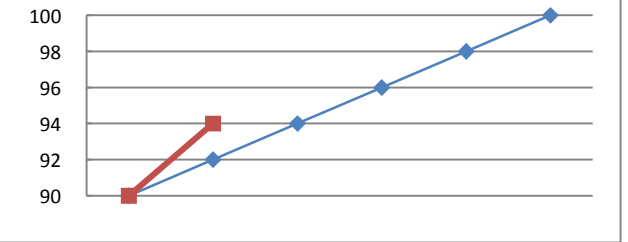
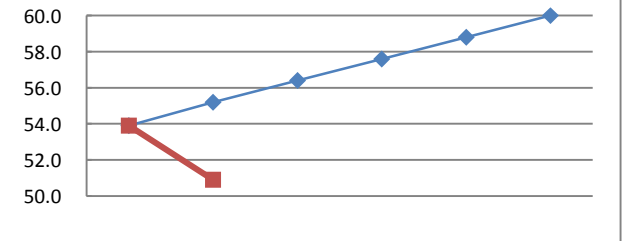
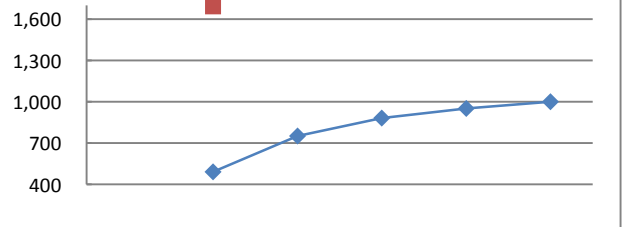
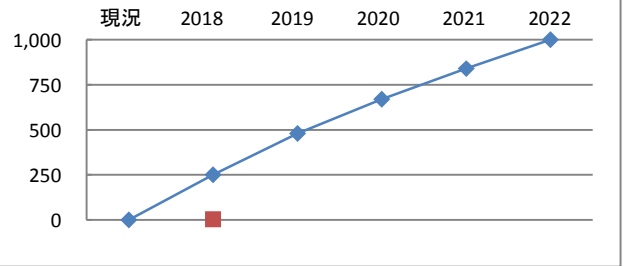
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

—●— 目標 —■— 実績

指標							単位	達成率
重点 市債残高(普通会計)(財政課)							億円	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	1,817	1,784	1,775	1,764	1,754	-	
実績	1,899	未確定						
達成状況の分析	6月確定予定。 【参考】2017年度 1,867億円							
指標							単位	達成率
重点 財政調整基金残高(財政課)							億円	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	94.0	88.0	68.0	82.0	91.0	-	
実績	95.0	未確定						
達成状況の分析	6月確定予定。 【参考】2017年度 105億円							
指標							単位	達成率
重点 成果指標の達成状況(企画政策課)							%	51.2%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	2	
実績	-	51.2						
達成状況の分析	総合計画に設定している各指標に関する取組みが目標どおりに進まず、目標を達成することができなかった。 【参考】達成した83指標/実績が確定した162指標×100=51.2%							
指標							単位	達成率
1-1 市税収納率(現年度分)(納税管理課)							%	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	99.19	99.20	99.21	99.22	99.23	-	
実績	99.18	未確定						
達成状況の分析	6月確定予定。 【参考】2017年度 99.24%							
指標							単位	達成率
1-2 行財政改革による節減(効果)額(累計)(人事課)							億円	-
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	3	7	15	21	30	-	
実績	-	未確定						
達成状況の分析	8月確定予定。 【参考】2017年度 3.2億円							
指標							単位	達成率
2-1 行政サービスを提供する職員に対する満足度(人事課)							%	82.9%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	59.5	60.5	61.5	62.5	63.5	3	
実績	58.5	49.3						
達成状況の分析	第三次宮崎市人財育成方針に基づき、職員研修の充実を図ったが、個々の職員の認識や態度の向上には至らず、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
2-2 職員数(人事課)							人	100.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	2,479	2,473	2,464	2,463	2,461	5	
実績	2,479	2,475						
達成状況の分析	第八次宮崎市定員適正化計画の数値目標に基づき、職員数を減員するとともに、新たな行政需要や業務量増に適切に対応するため、適正な職員配置を行った結果、目標を達成することができた。							



指標							単位	達成率
3-1	電子申請の利用件数(情報政策課)						件	1.2%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	250	480	670	840	1,000	1	
実績	-	3						
達成状況の分析	子育てワンストップサービスの提供を開始したが、申請者側にマイナンバーカード、カードリーダーやインターネット環境等が必要なこともあり、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-2	電子決済の利用件数(情報政策課)						件	345.3%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	490	750	880	950	1,000	5	
実績	-	1,692						
達成状況の分析	ページ収納を導入し、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
4-1	市政情報の発信に満足している市民の割合(秘書課)						%	92.2%
	-	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓		55.2	56.4	57.6	58.8	60.0	4
実績	53.9	50.9						
達成状況の分析	2018年度は新たにツイッターでの情報発信を開始しているものの、満足度は前年度から3ポイント低下し、目標を達成することができなかった。回答者の年齢層が前回と比べ高くなっていることが影響していることも考えられるが、今後もあらゆる年齢層への情報発信に努めたい。							
指標							単位	達成率
5-1	連携中枢都市圏構想の取組事業数(企画政策課)						件	102.2%
	-	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓		92	94	96	98	100	5
実績	90	94						
達成状況の分析	1市2町で連携して、新たな事業の構築を行った結果、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-1 多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」
	指標 関係課	企画政策課、障がい福祉課、社会福祉第一課、保育幼稚園課、子育て支援課、親子保健課、商業労政課、農業委員会事務局、生涯学習課

1 主要施策

1-1-1 結婚サポートや出産ケアの充実 1-1-2 乳幼児等の健康の保持と増進 1-1-3 幼児教育・保育サービスの提供
1-1-4 子育て家庭への生活支援と相談機能の充実 1-1-5 子どもの居場所の確保

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、多様なライフスタイルに対応した「子育て支援の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.4%				
2	どちらかと言えば感じられる	29.8%				
3	どちらかと言えば感じられない	29.0%				
4	感じられない	11.5%				
5	いずれにも当てはまらない	18.9%				
6	無回答	5.4%				
計		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	3.8点(45/12)	内部評価結果	b
-----	--------------------	--------	----------

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

取組みがやや遅れている。今後、「1-1-1 結婚サポートや出産ケアの充実」や「1-1-3 幼児教育・保育サービスの提供」、「1-1-4 子育て家庭への生活支援と相談機能の充実」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	----------

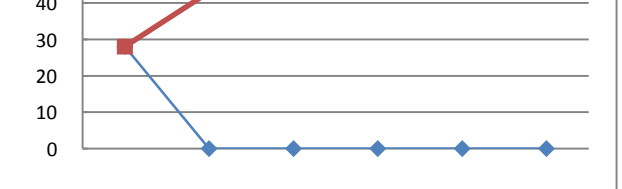
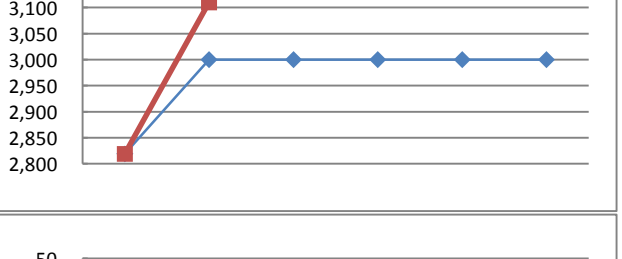
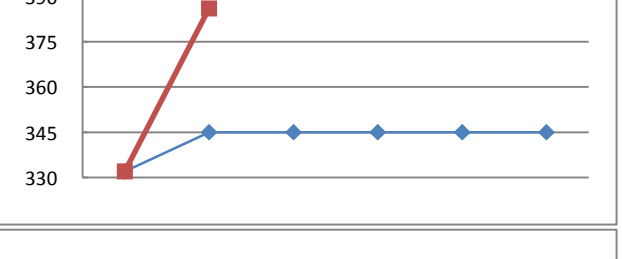
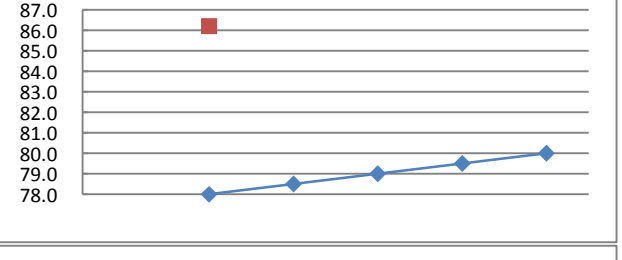
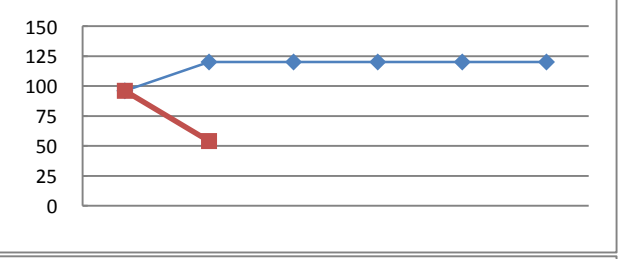
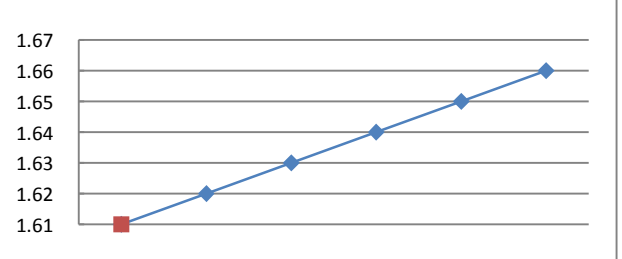
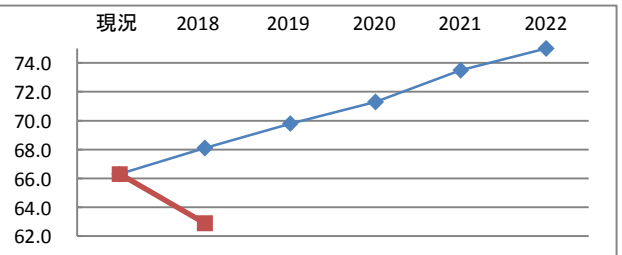
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
引き続き、「子育て家庭への生活支援」や「待機児童ゼロ」へ向けた取組を期待する。また、「結婚サポート」等への取組についての分析や積極的な取組を期待する。

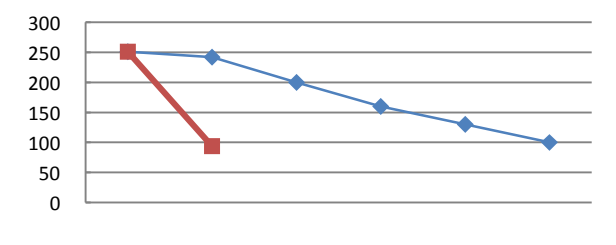
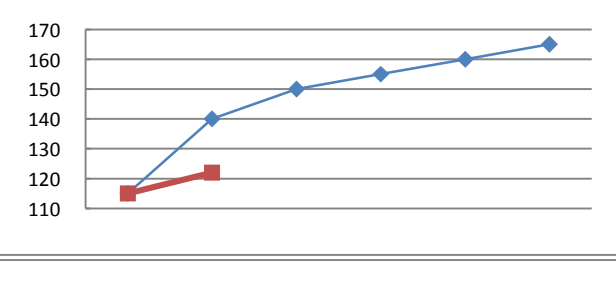
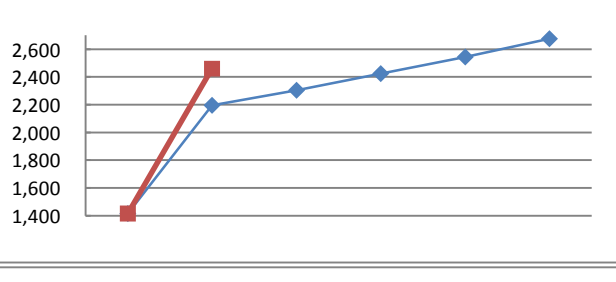
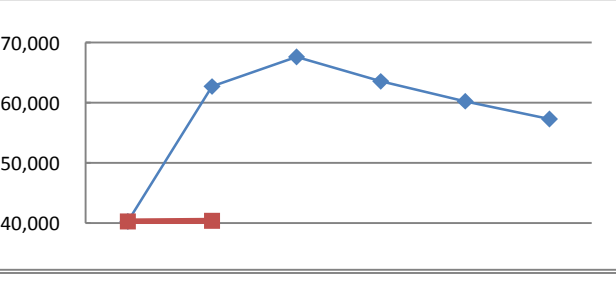
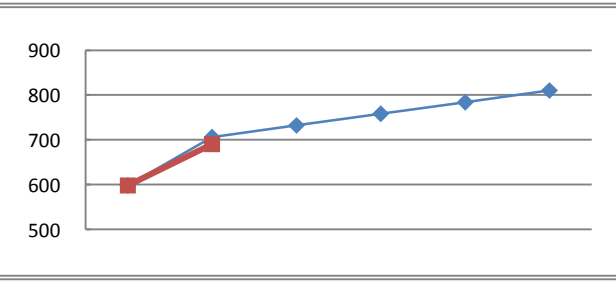
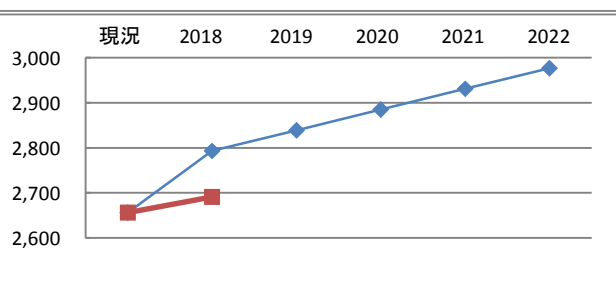
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

● 目標 ■ 実績

指標		単位	達成率
重点	「子育てしやすい地域である」と思う人の割合(子育て支援課)	%	92.4%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 68.1 69.8 71.3 73.5	75.0	
実績	66.3 62.9		4
達成状況の分析	子育てに関する各種支援策が浸透し、一定の評価を得てきていたが、ライフスタイルの変化に伴う多様なニーズに一部対応できていない状況があるものと推察する。		
指標		単位	達成率
重点	合計特殊出生率(親子保健課)	-	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 1.62 1.63 1.64 1.65	1.66	
実績	1.61 未確定		-
達成状況の分析	確定時期未定。		
指標		単位	達成率
1-1	市が支援する独身男女の交流会等の延べ参加者数(企画政策課、商業労政課、農業委員会事務局)	人	45.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 120 120 120 120	120	
実績	96 54		1
達成状況の分析	実施する交流イベントが減少したことにより、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
1-2	産婦健診受診率(親子保健課)	%	110.5%
	2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 78.0 78.5 79.0 79.5	80.0	
実績	- 86.2		5
達成状況の分析	妊娠届の提出時や産科医療機関等において、産婦健診の受診勧奨を積極的に行うことで、目標を達成することができた。 【参考】2017年度 76.5%		
指標		単位	達成率
1-3	特定不妊治療費助成件数(親子保健課)	件	111.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 345 345 345 345	345	
実績	332 386		5
達成状況の分析	高額となる治療費を助成することで、より多くの不妊に悩む夫婦が治療を受けることができ、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-1	母子保健相談延べ支援件数(親子保健課)	件	103.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 3,000 3,000 3,000 3,000	3,000	
実績	2,819 3,110		5
達成状況の分析	子育て支援センターを訪問し、相談対応を行う等、関係機関との連携を強化することで、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
3-1	保育所等の待機児童数(保育幼稚園課)	人	23.2%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 0 0 0 0	0	
実績	28 43		1
達成状況の分析	利用定員を261人増、定員の弾力運用の拡充等により受入枠を確保して、空き施設の提供などのマッチングを実施したが、就学前児童が多い穂、中央地区で待機児童が発生し、目標を達成することができなかった。 【達成率】対前年度の増減率(13/56×100=23.2%) 2017年度 56人		



指標							単位	達成率
4-1	ファミリー・サポート・センターの活動件数(子育て支援課)					件	96.3%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	2,793	2,839	2,885	2,931	2,977	4	
実績	2,656	2,691						
達成状況の分析	全体の会員数は微増であったが、依頼件数の多い依頼会員が減少した影響で、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-2	ファミリー・サポート・センターの援助会員数(子育て支援課)					人	97.7%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	706	732	758	784	810	4	
実績	598	690						
達成状況の分析	援助会員獲得の有効な機会である育児援助者養成講習会の参加者数が前年度と比較して25人減少したため、目標を達成することができなかった。 【参考】講習会参加者数 2017年度106人 2018年度81人							
指標							単位	達成率
4-3	地域子育て支援センターの延べ利用者数(子育て支援課)					人	86.3%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	162,708	167,640	163,560	160,248	157,308	3	
実績	140,265	140,345						
達成状況の分析	幼稚園から認定こども園への移行が進んで3歳未満児の認定こども園の受け入れ枠が拡大し、地域子育て支援センターの主な利用者である上記児童の利用が減少したため目標を達成することができなかったものと推察する。(センターあたり1日2人程度減少)							
指標							単位	達成率
4-4	障がい児相談支援延べ利用者数(障がい福祉課)					人	112.0%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	2,196	2,304	2,424	2,544	2,676	5	
実績	1,415	2,460						
達成状況の分析	サービス等利用計画の作成期間の見直しや、報酬改定等による加算の算定要件の見直しにより、利用が促進され、目標を達成することができた。伸びからみて、翌年度も目標を達成できると思われる。							
指標							単位	達成率
4-5	学習支援事業参加者数(子育て支援課・社会福祉第一課)					人	87.1%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	140	150	155	160	165	3	
実績	115	122						
達成状況の分析	児童扶養手当現況届受付時や校長会での周知に努めたものの、「学習支援ボランティア事業」と「子どもの居場所づくり事業」の登録者数の合計が目標を達成することができなかった。なお、2019年度以降は、学習支援ボランティア事業拡大により登録者数が増加する見込みである。							
指標							単位	達成率
5-1	児童クラブの待機児童数(生涯学習課)					人	257.4%	
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	242	200	160	130	100	5	
実績	251	94						
達成状況の分析	学校の教室等を整備し、定員枠を拡充したことにより目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-2 2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」
	指標関係課	国保年金課、障がい福祉課、長寿支援課、介護保険課、社会福祉第一課、保健医療課、健康支援課

1 主要施策

1-2-1 地域医療サービスの確保 1-2-2 健康危機管理体制の確立 1-2-3 健康づくりの推進
1-2-4 地域包括ケアシステムの確立 1-2-5 障がい者の自立と社会参加の促進 1-2-6 社会保障の確保

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、2025年問題に対応した「医療・福祉の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.0%				
2	どちらかと言えば感じられる	25.2%				
3	どちらかと言えば感じられない	36.2%				
4	感じられない	15.9%				
5	いずれにも当てはまらない	12.7%				
6	無回答	5.0%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	3.9点(51/13)	内部評価結果	b
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

取組みがやや遅れている。今後、「重点目標 医療サービスに満足している人の割合」や「1-2-3 健康づくりの推進」、「1-2-4 地域包括ケアシステムの確立」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

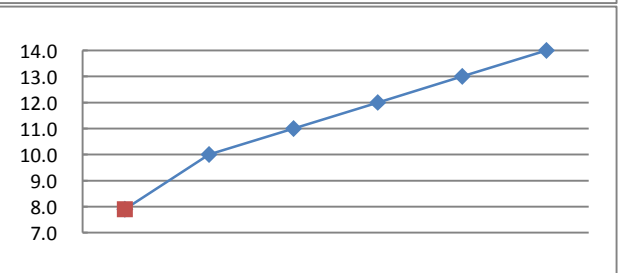
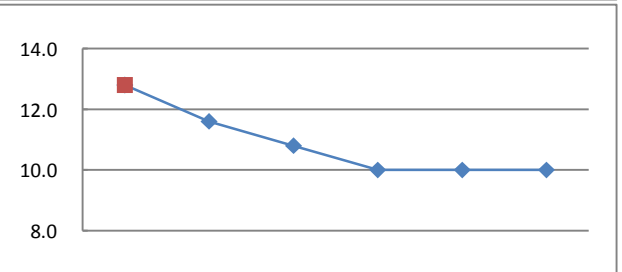
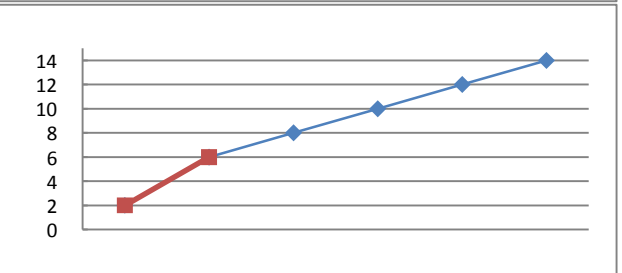
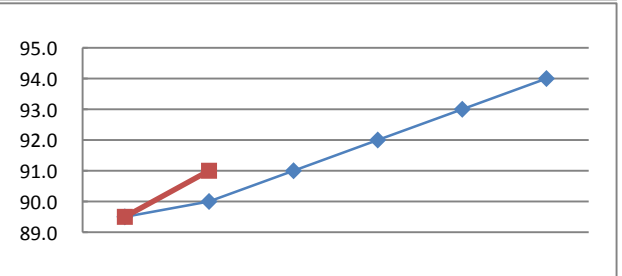
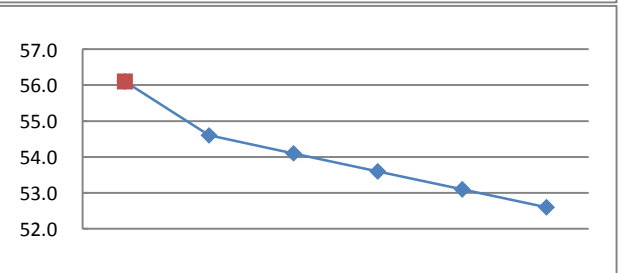
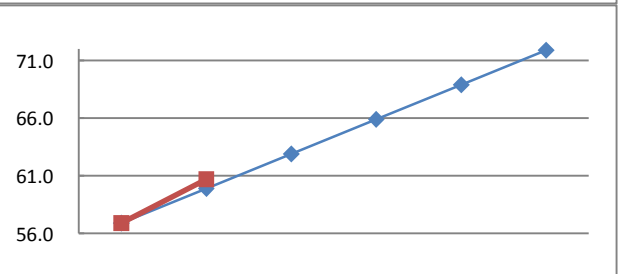
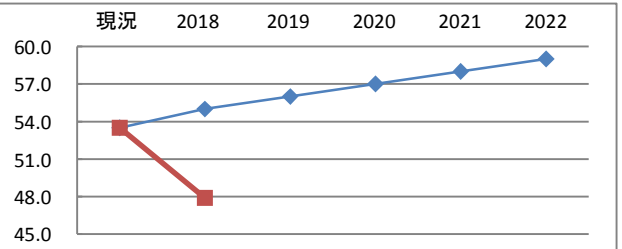
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
「地域包括ケアシステム」に関する目標の達成度が低いが、団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向け重要であることから、その構築に向けた更なる取組を期待する。

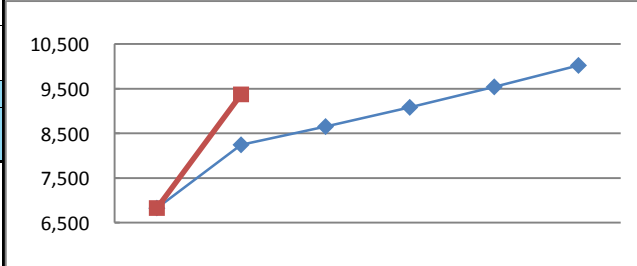
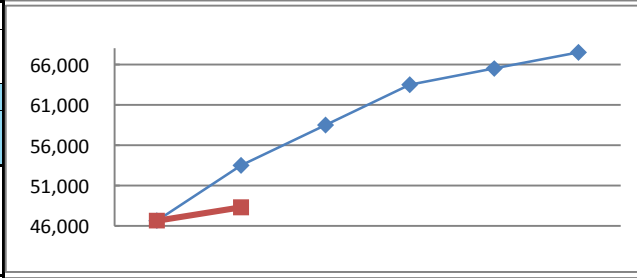
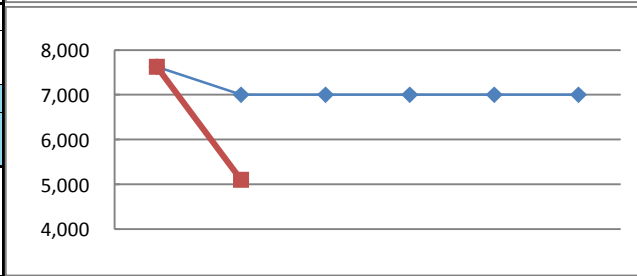
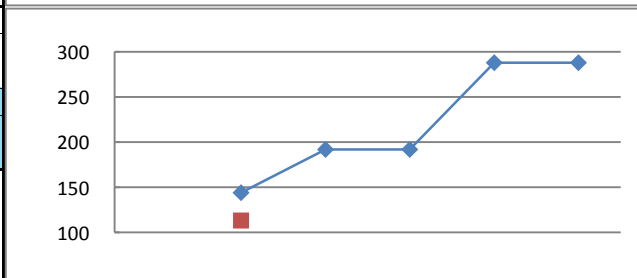
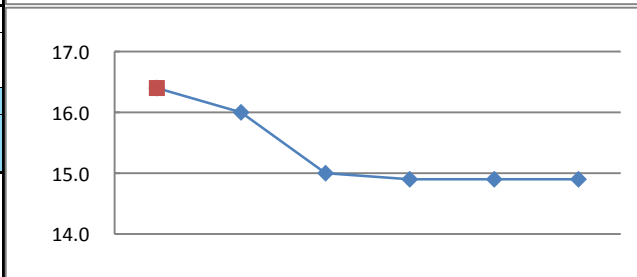
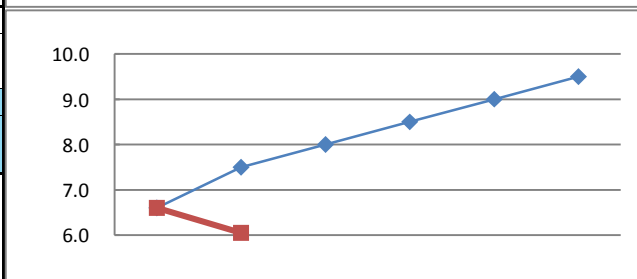
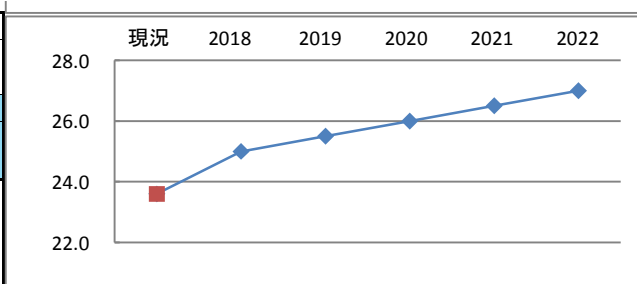
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

— 目標 — 実績

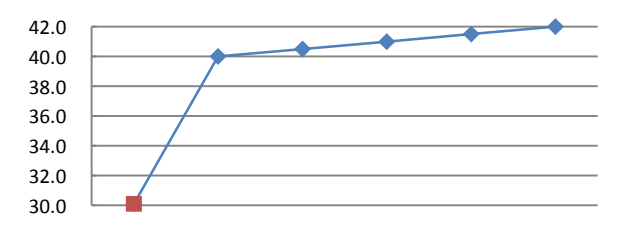
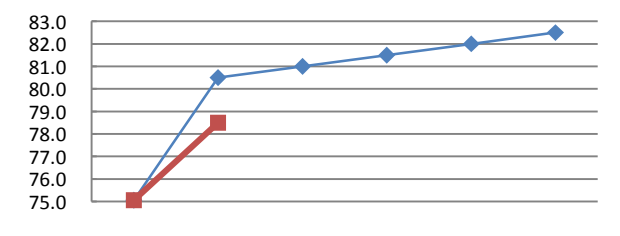
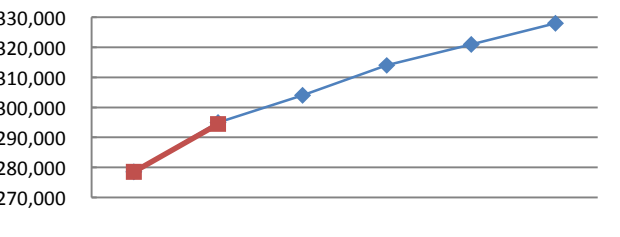
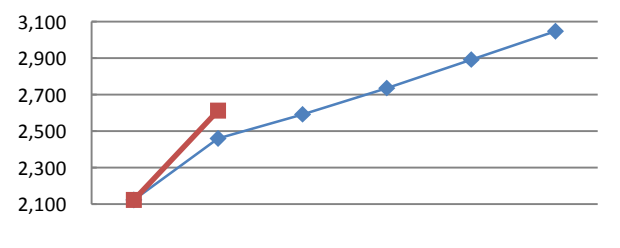
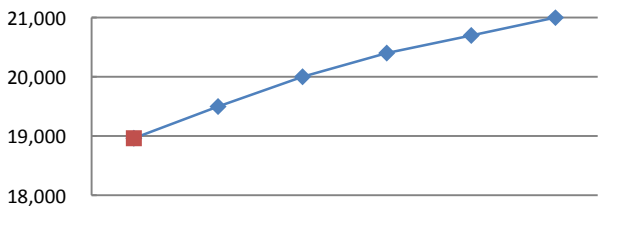
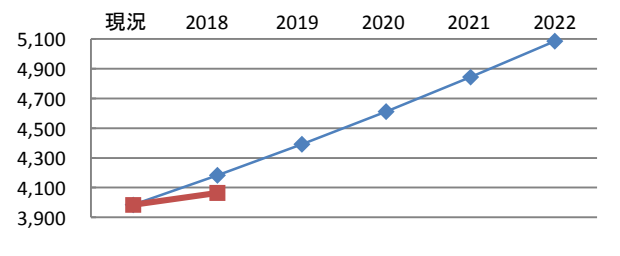
指標							単位	達成率
重点	医療サービスに満足している人の割合(保健医療課)						%	87.1%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	55.0	56.0	57.0	58.0	59.0	3	
実績	53.5	47.9						
達成状況の分析	救急医療体制の確保や、医療の安全の確保に取組んだが、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
重点	「いつまでも在宅で生活したい」と思う人の割合(長寿支援課)						%	101.3%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	59.9	62.9	65.9	68.9	71.9	5	
実績	56.9	60.7						
達成状況の分析	在宅における福祉サービスの周知が図られたことで、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
重点	三大疾病による死亡率(健康支援課)						%	-
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	54.6	54.1	53.6	53.1	52.6	-	
実績	56.1	未確定						
達成状況の分析	2020年11月確定予定。 【参考】2016年度 55.3%							
指標							単位	達成率
1-1	病院・診療所の管理運営基準適合率(保健医療課)						%	101.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	90.0	91.0	92.0	93.0	94.0	5	
実績	89.5	91.0						
達成状況の分析	県や関係団体等と連携し医療の安全と信頼性を高めるため、通知等の周知を徹底した。また、医療提供施設への立入検査時等、現場での指導も随時行ったため目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-1	災害時健康危機管理支援チーム(DHEAT)への登録職員数(保健医療課)						人	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	6	8	10	12	14	5	
実績	2	6						
達成状況の分析	計画どおりに職員を派遣したことで、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-2	結核罹患率(対人口10万人)(健康支援課)						-	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	11.6	10.8	10.0	10.0	10.0	-	
実績	12.8	未確定						
達成状況の分析	7月確定予定。 【参考】2017年度 13.5							
指標							単位	達成率
3-1	胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がんの5つのがん検診の平均受診率(健康支援課)						%	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	10.0	11.0	12.0	13.0	14.0	-	
実績	7.9	未確定						
達成状況の分析	5月末確定予定。 【参考】2017年度 7.7%							



指標							単位	達成率
3-2	特定健診受診率(国保年金課)						%	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	25.0	25.5	26.0	26.5	27.0	-	
実績	23.6	未確定						
達成状況の分析	10月確定予定。 【参考】2017年度 24.3%							
指標							単位	達成率
3-3	歯周疾患検診受診率(健康支援課)						%	80.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	7.5	8.0	8.5	9.0	9.5	3	
実績	6.6	6.1						
達成状況の分析	自治会回覧等を利用したの広報や、未受診勧奨に力を入れたが、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-4	自殺死亡率(対人口10万人)(健康支援課)						-	-
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	16.0	15.0	14.9	14.9	14.9	-	
実績	16.4	未確定						
達成状況の分析	9月確定予定。 【参考】2017年度 12.0							
指標							単位	達成率
4-1	自立支援型地域ケア会議に諮るケアプラン件数(介護保険課)						件	78.5%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	144	192	192	288	288	2	
実績	-	113						
達成状況の分析	2017年度から自立支援型ケア会議を開始し、2018年度は2年目となり、自立支援に向けたケアプランの作成ができるようになったが、総合相談等に要する業務時間の調整などの課題があり、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-2	認知症サポーター養成者数(介護保険課)						人	72.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	2	
実績	7,624	5,101						
達成状況の分析	企業、職域、小学校の開催数が減少したことから、目標を達成することができなかった。2019年度は、開催実績のない企業、団体への働きかけを行う。							
指標							単位	達成率
4-3	一般介護予防事業参加者数(介護保険課)						人	90.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	53,500	58,500	63,500	65,500	67,500	4	
実績	46,650	48,296						
達成状況の分析	2018年にロコトレによる介護予防事業を開始し、新たな参加者が増加した。健康運動教室の会場は年々拡充しているが、継続している地域型教室の新規参加者が見込めなかったため目標を達成することができなかった。参加者が減少している教室の広報をすすめ参加者の拡大を図る。							
指標							単位	達成率
5-1	障がい者相談支援延べ利用者数(障がい福祉課)						人	113.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	8,244	8,652	9,084	9,540	10,020	5	
実績	6,827	9,372						
達成状況の分析	サービス等利用計画の作成期間の見直しや、報酬改定等による加算の算定要件の見直しにより、利用が促進され、目標を達成することができた。伸びからみて、翌年度も目標を達成できると思われる。							



指標							単位	達成率
5-2	障がい福祉サービスの支給決定者数(障がい福祉課)						人	97.2%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	4,183	4,392	4,612	4,843	5,085	4	
実績	3,984	4,065						
達成状況の分析	障がい福祉事業所数の増加により、利用者は微増傾向にあるものの、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
5-3	就労継続支援B型事業所の平均工賃額(月額)(障がい福祉課)						円	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	19,500	20,000	20,400	20,700	21,000	-	
実績	18,964	未確定						
達成状況の分析	9月確定予定。 【参考】2017年度 19,191円							
指標							単位	達成率
5-4	就労移行支援事業の利用者数(障がい福祉課)						人	106.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	2,460	2,592	2,736	2,892	3,048	5	
実績	2,123	2,613						
達成状況の分析	就労移行支援事業所の増加により、利用者が掘り起こされ、目標を達成することができた。伸びからみて、翌年度も目標を達成できると思われる。							
指標							単位	達成率
6-1	1人あたりの診療費(国民健康保険)(国保年金課)						円	99.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	295,000	304,000	314,000	321,000	328,000	4	
実績	278,519	294,464						
達成状況の分析	レセプト点検における精度向上による過誤調整及び再審査額の増加、第三者求償における求償率の向上等により目標を達成することができた。 【参考】2017年度 287,837円							
指標							単位	達成率
6-2	ジェネリック医薬品の使用率(国保年金課、社会福祉第一課)						%	97.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	80.5	81.0	81.5	82.0	82.5	4	
実績	75.1	78.5						
達成状況の分析	生活保護世帯については、ジェネリック医薬品の原則使用により、国の定めた目標を達成することができたが、国保については、ジェネリック医薬品差額通知により使用率の向上に努めたものの、院内処方における使用率が伸びなかったことから、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
6-3	生活保護受給者で就労可能な者のうち就労支援事業に参加した者の割合(社会福祉第一課)						%	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	40.0	40.5	41.0	41.5	42.0	-	
実績	30.1	未確定						
達成状況の分析	6月確定予定。 【参考】2017年度 28.7%							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-3 自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」
	指標関係課	地域安全課、環境保全課、環境業務課、廃棄物対策課、保健衛生課、森林水産課、建築指導課、建築住宅課、公園緑地課

1 主要施策

1-3-1 既存ストックの有効活用 1-3-2 公園・緑地の確保 1-3-3 スマートシティの取組の推進
1-3-4 自然環境の保全 1-3-5 廃棄物対策の推進 1-3-6 暮らしの安全・衛生の確保

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、自然環境の保全と生活の質の向上を図る「居住環境の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.1%				
2	どちらかと言えば感じられる	29.4%				
3	どちらかと言えば感じられない	35.2%				
4	感じられない	12.6%				
5	いずれにも当てはまらない	12.3%				
6	無回答	5.4%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.4点(74/17)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「重点目標 居住環境に満足している人の割合」や「1-3-2 公園・緑地の確保」、「1-3-3 スマートシティの取組の推進」に関する取組みの成果が出ている。今後、「1-3-4 自然環境の保全」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

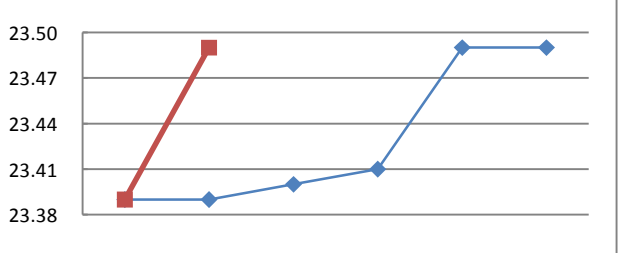
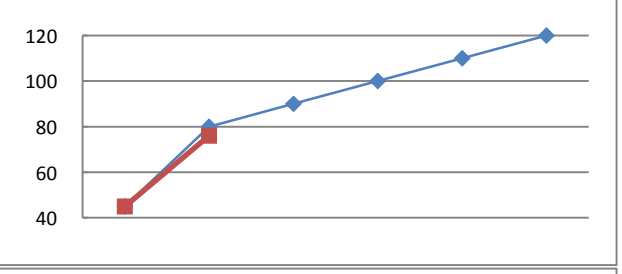
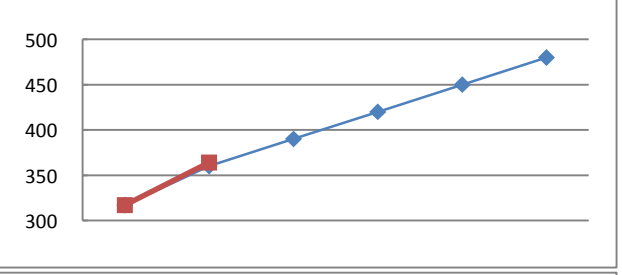
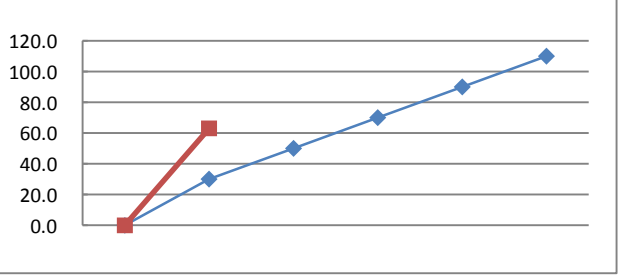
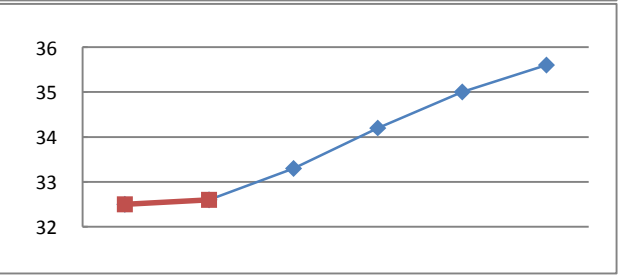
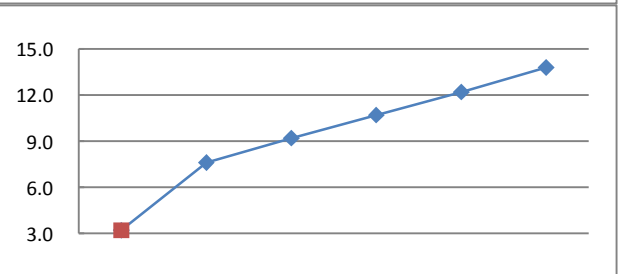
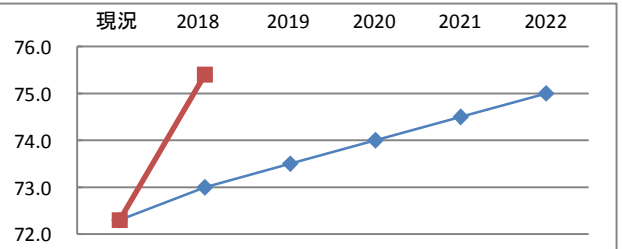
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

成果が出ている。
自然環境の保全については、「環境学習パートナー派遣回数」が伸び悩んでいることから、更なる周知や、教育委員会と連携した中学校での環境学習などの取組を期待する。

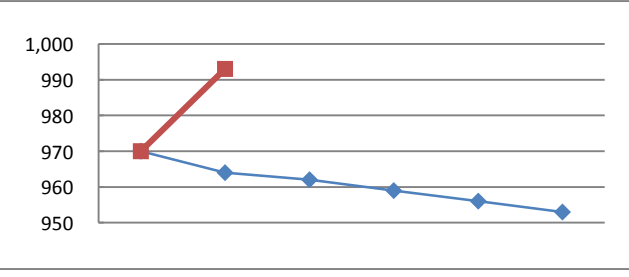
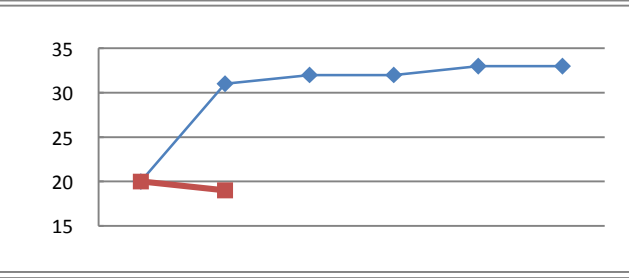
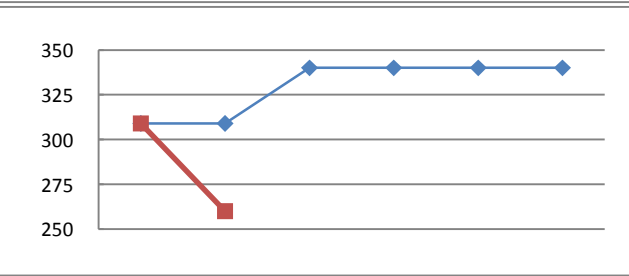
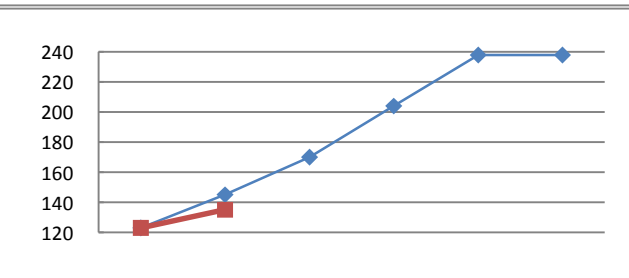
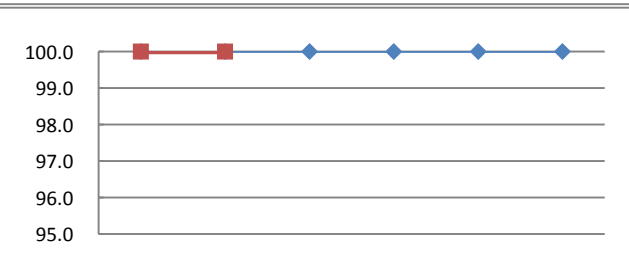
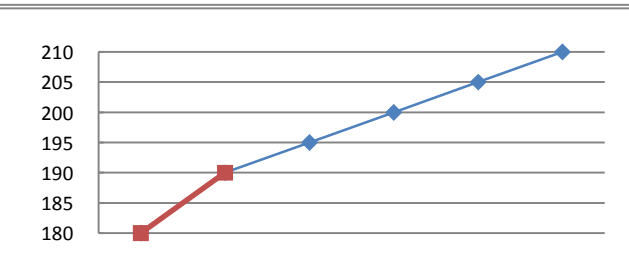
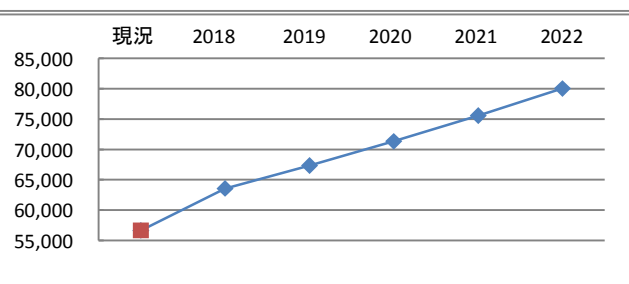
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

—●— 目標 —■— 実績

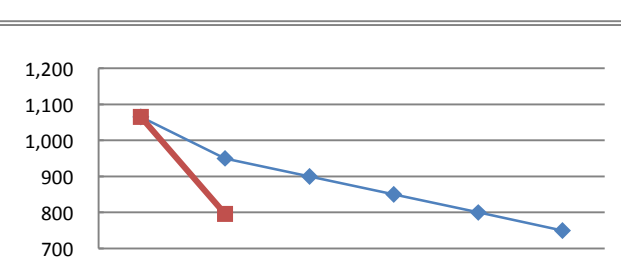
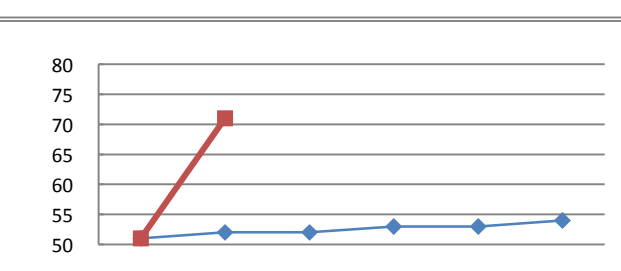
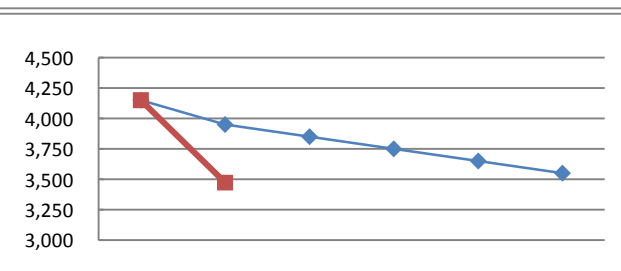
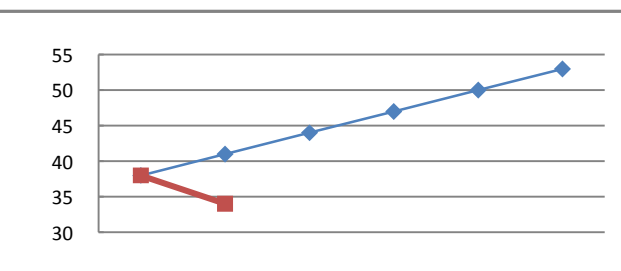
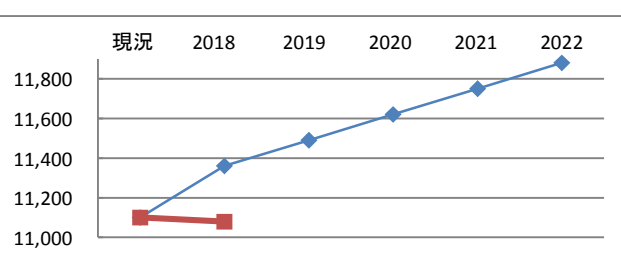
指標							単位	達成率
重点	居住環境に満足している人の割合(地域安全課、環境保全課、環境業務課、廃棄物対策課、建築住宅課)						%	103.3%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	73.0	73.5	74.0	74.5	75.0	5	
実績	72.3	75.4						
達成状況の分析	防犯灯のLED化など、居住環境に関する各種取組みを実施した結果、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
重点	2013年度総排出量(3,401千t-CO2)を基準とする温室効果ガス排出削減率(環境保全課)						%	-
	2014年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	7.6	9.2	10.7	12.2	13.8	-	
実績	3.2	未確定						
達成状況の分析	確定時期未定。 【参考】2017年度分は2018年3月に国が公表していた							
指標							単位	達成率
1-1	市営住宅の高度のバリアフリー化率(建築住宅課)						%	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	32.6	33.3	34.2	35.0	35.6	5	
実績	32.5	32.6						
達成状況の分析	高齢化が進んでいる市営住宅の建替計画等を計画的に進め、高齢者等に配慮したバリアフリー化を推進した結果、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
1-2	空き家バンク登録件数(累計)(建築住宅課)						件	210.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	30	50	70	90	110	5	
実績	0	63						
達成状況の分析	宅地建物取引業団体が持つ空き家情報サイトと自動連携することにより、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
1-3	耐震診断補助件数(累計)(建築指導課)						戸	101.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	360	390	420	450	480	5	
実績	317	364						
達成状況の分析	出前講座や耐震相談会等でのPRにより、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
1-4	耐震改修工事補助件数(累計)(建築指導課)						戸	95.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	80	90	100	110	120	4	
実績	45	76						
達成状況の分析	補助件数は増加したものの、2019年度に予定されている国の制度変更(拡充)を待つ動きなどもあり、目標を達成することができなかった。 【参考】2017年度 70戸							
指標							単位	達成率
2-1	市民1人あたりの都市公園面積(公園緑地課)						m ² /人	100.4%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	23.39	23.40	23.41	23.49	23.49	5	
実績	23.39	23.49						
達成状況の分析	地区公園の整備等により公園面積が約3ha増加したため、目標を達成することができた。							



指標		単位	達成率				
3-1	太陽光発電設備導入容量(10kW未満)(環境保全課)	kW	-				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	63,575	67,339	71,325	75,547	80,020	-
実績	56,667	未確定					
達成状況の分析	確定時期未定。(例年は7月、前年は法改正があったため10月) 【参考】2018年12月末時点 63,460kW						
指標		単位	達成率				
3-2	みやざきエコアクション認証登録事業者数(累計)(環境保全課)	事業者	100.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	190	195	200	205	210	5
実績	180	190					
達成状況の分析	事業所説明会に参加する等の周知に努めた結果、計画通りの新規認証事業所を登録したため、目標を達成することができた。						
指標		単位	達成率				
4-1	公共用水域環境基準(BOD)達成率(環境保全課)	%	100.0%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	5
実績	100.0	100.0					
達成状況の分析	公共用水域の水質は概ね良好であり、検査地点のBOD値は、いずれも環境基準値内であるため、目標を達成することができた。						
指標		単位	達成率				
4-2	植林面積(森林水産課)	ha	93.1%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	145	170	204	238	238	4
実績	123	135					
達成状況の分析	提出された伐採届に記載された伐採面積(転用を除く)に対する植林割合は増加しているものの伐採する面積が減少に転じているため、目標を達成することができなかった。						
指標		単位	達成率				
4-3	伐採面積(森林水産課)	ha	84.1%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	309	340	340	340	340	3
実績	309	260					
達成状況の分析	伐採する面積が減少に転じているため、目標を達成することができなかった。						
指標		単位	達成率				
4-4	環境学習パートナー派遣回数(環境保全課)	回	61.3%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	31	32	32	33	33	2
実績	20	19					
達成状況の分析	小中学校(PTA含む)への派遣回数が減少したため、目標を達成することができなかった。 【参考】2017年度 派遣実績32回						
指標		単位	達成率				
5-1	市民1人1日あたりのごみ排出量(環境業務課)	g	97.1%				
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	964	962	959	956	953	4
実績	970	993					
達成状況の分析	台風災害で発生したごみが増加したことから、目標を達成することができなかった。						



指標		単位					達成率	
5-2	事業系一般廃棄物収集運搬業許可業者契約件数(廃棄物対策課)	件					97.5%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	11,360	11,490	11,620	11,750	11,880	4	
実績	11,100	11,079						
達成状況の分析	2017年度に市内全事業所(16,543件)にアンケート及び啓発を実施した結果、新規契約件数は増えていると考えられるが、廃業等にもない総事業所数が減っているため、相対的に契約件数が減少し、目標を達成することができなかった。							
指標		単位					達成率	
6-1	青色回転灯防犯パトロール活動団体数(地域安全課)	団体					82.9%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	41	44	47	50	53	3	
実績	38	34						
達成状況の分析	パトロール延べ実施者数は増えているものの、地域の担い手不足等により活動団体数としては目標を達成することができなかった。							
指標		単位					達成率	
6-2	交通事故発生件数(地域安全課)	件					113.7%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	3,950	3,850	3,750	3,650	3,550	5	
実績	4,150	3,473						
達成状況の分析	警察及び交通安全協会等の関係機関・団体と連携した街頭キャンペーンや交通指導員による街頭指導等、積極的に交通安全啓発活動を実施したことから、目標を達成することができた。							
指標		単位					達成率	
6-3	食品事業者等の開催する講習会への講師派遣回数(保健衛生課)	回					136.5%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	52	52	53	53	54	5	
実績	51	71						
達成状況の分析	イベント主催者が実施する出店者説明会において、食品事故防止のための衛生講習を併せて実施する主催者が増えたため、目標を達成することができた。							
指標		単位					達成率	
6-4	犬猫に関する苦情件数(保健衛生課)	件					119.3%	
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	950	900	850	800	750	5	
実績	1,065	796						
達成状況の分析	適正飼養の啓発を行い、動物愛護精神が醸成されてきた結果、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	1 良好な生活機能が確保されている都市(まち)
	重点項目	1-4 災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」
	指標 関係課	危機管理課、地域安全課、廃棄物対策課、土木課、水道整備課、下水道整備課、消防局・予防課、消防局・警防課、消防局・指令課

1 主要施策

1-4-1 防災機能の充実 1-4-2 消防・救急体制の充実 1-4-3 生活インフラの維持・整備

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、災害に強く、暮らしを支える「生活基盤の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.1%				
2	どちらかと言えば感じられる	30.8%				
3	どちらかと言えば感じられない	35.0%				
4	感じられない	14.0%				
5	いずれにも当てはまらない	10.2%				
6	無回答	4.9%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.8点(57/12)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「重点目標 宮崎市防災メール登録者数」や「1-4-1 防災機能の充実」、「1-4-3 生活インフラの維持・整備」などの市民の命を守る事業に関する取組みの成果が出ている。

4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

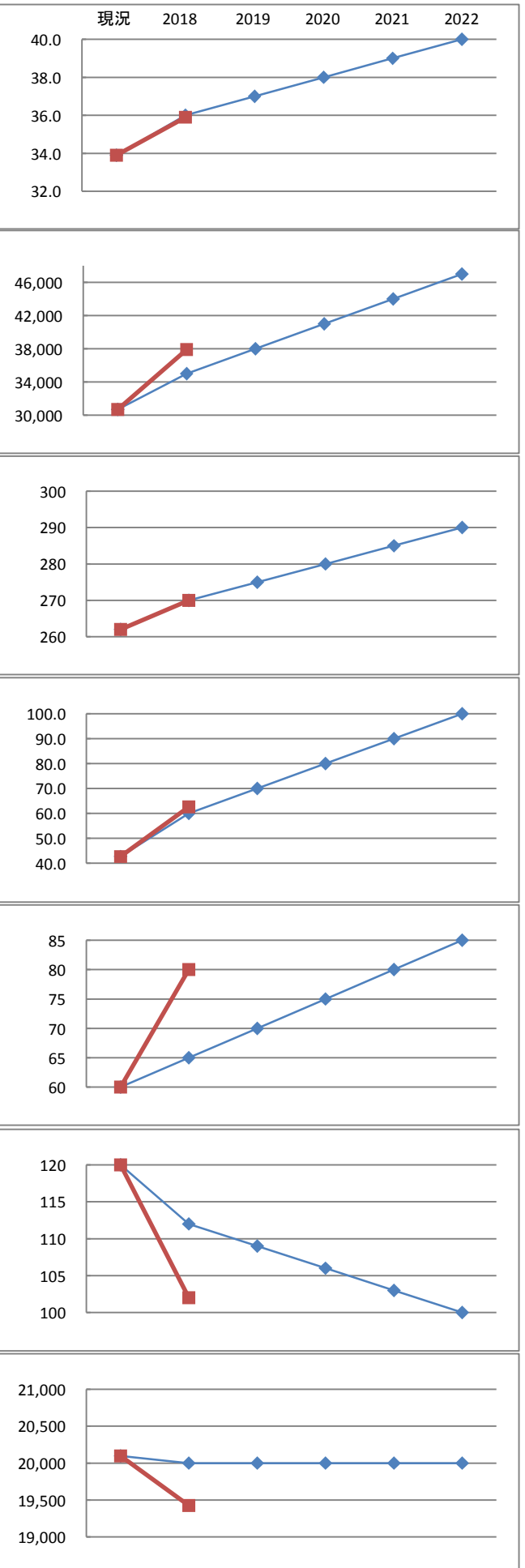
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

成果が出ている。
防災については、今後予想されている大震災発生時にも十分な対応が取れるよう、ハザードマップや避難ビル等の防災に関する情報の周知や市民の危機意識向上に向けた取組を期待する。

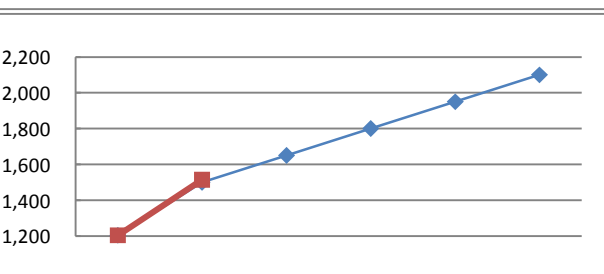
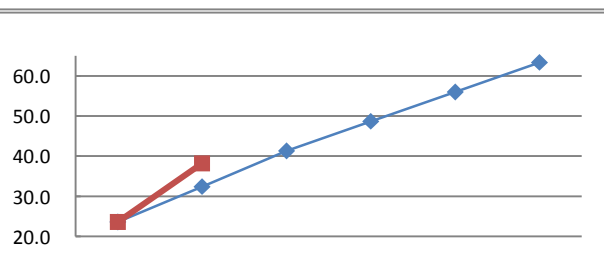
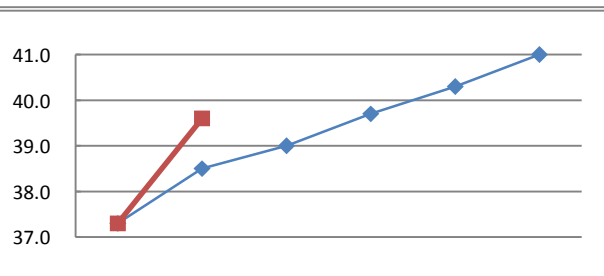
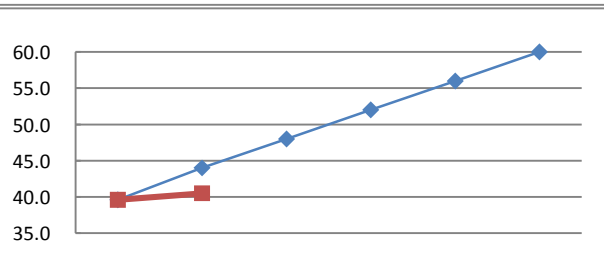
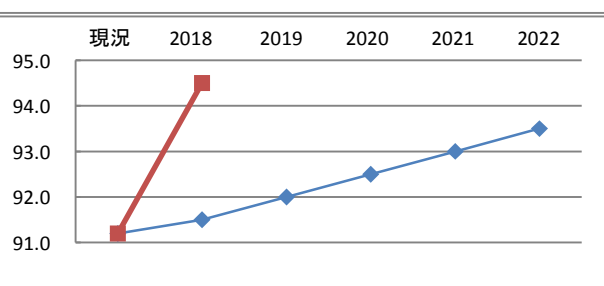
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

— 目標 — 実績

指標		単位	達成率
重点	「防災体制が整っている」と感じている人の割合(危機管理課)	%	99.7%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 36.0 37.0 38.0 39.0 40.0	40.0	
実績	33.9 35.9	4	
達成状況の分析	自治会等が行う避難場所等の整備費用の一部補助や、緊急時に自動で受信・起動し、災害に関する情報を大音量で放送する「宮崎市防災ラジオ」を津波浸水想定区域の高齢者等へ販売するなど防災体制を整備したが、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
重点	宮崎市防災メール登録者数(危機管理課)	人	108.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 35,000 38,000 41,000 44,000 47,000	47,000	
実績	30,691 37,914	5	
達成状況の分析	市広報記事掲載や出前講座、各種イベントにて登録啓発チラシを配布するなど、登録呼びかけを行った。また、宮崎市上下水道局だより「せせらぎ」において防災特集ページを掲載し、登録の啓発が図られたことなどにより目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
1-1	一時避難ビルの指定数(地域安全課)	件	100.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 270 275 280 285 290	290	
実績	262 270	5	
達成状況の分析	地域住民や関係課の情報提供により指定を行い、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
1-2	土砂災害ハザードマップ整備率(土木課)	%	104.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 60.0 70.0 80.0 90.0 100.0	100.0	
実績	42.7 62.6	5	
達成状況の分析	県による土砂災害警戒区域の指定後、速やかに土砂災害ハザードマップの作成を進めたため、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
1-3	企業との災害協定締結数(危機管理課)	件	123.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 65 70 75 80 85	85	
実績	60 80	5	
達成状況の分析	民間事業所・団体との災害時協力協定の締結を行なった。有事の際の迅速な応急活動の支援体制が整えられ、行政だけでは対応できない状況に備えることができたことにより、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-1	119番通報入電から救急出動指令までの時間(消防・指令課)	秒	109.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 112 109 106 103 100	100	
実績	120 102	5	
達成状況の分析	迅速的確な出動指令を行うため、119番受け付け時に2名以上で聴取を行う「ダブルチェック」を徹底したことで、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-2	応急手当受講者数(消防・警防課)	人	97.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 20,000 20,000 20,000 20,000 20,000	20,000	
実績	20,096 19,426	4	
達成状況の分析	毎年、受講者数は年間目標の20,000人前後で推移しており、概ね達成していると考えられる。		



指標							単位	達成率
2-3	防火管理者の選任率(消防・予防課)						%	103.3%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	91.5	92.0	92.5	93.0	93.5	5	
実績	91.2	94.5						
達成状況の分析	防火管理新規講習会の回数を増やしたことで、また査察計画に基づいた立入検査を実施し、徹底した是正指導をしたことで目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-4	住宅用火災警報器の作動点検率(消防・予防課)						%	92.0%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	44.0	48.0	52.0	56.0	60.0	4	
実績	39.6	40.5						
達成状況の分析	設置及び維持管理について広報を行ってきたが、設置率は約90%と理解度は高いものの、維持管理についての認識がまだ浸透していない為、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	水道管路(口径150mm以上)耐震化率(水道整備課)						%	102.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	38.5	39.0	39.7	40.3	41.0	5	
実績	37.3	39.6						
達成状況の分析	経年管更新事業や幹線管路耐震化事業により、計画的に水道管路の耐震化に取り組んだ結果、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-2	重要路線内の要改善老朽下水道管きょ改善率(下水道整備課)						%	117.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	32.4	41.3	48.7	56.0	63.4	5	
実績	23.6	38.2						
達成状況の分析	限られた予算の中で効率的な発注計画をたて、改築を進めた結果、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-3	公設合併処理浄化槽設置基数(廃棄物対策課)						件	100.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	1,500	1,650	1,800	1,950	2,100	5	
実績	1,204	1,514						
達成状況の分析	2017年度から事業をPFI方式に移行し、民間事業者の技術やノウハウを生かした取組みの成果により、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-1 地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」
	指標関係課	学校施設課、学校教育課、教育情報研修センター、生涯学習課、保健給食課

1 主要施策

2-1-1 学力向上の取組の推進 2-1-2 健やかな心身の育成 2-1-3 特別支援教育の充実
2-1-4 教職員の資質の向上 2-1-5 教育環境の充実と学校施設の利活用 2-1-6 地域と学校との連携の推進

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.5%				
2	どちらかと言えば感じられる	29.2%				
3	どちらかと言えば感じられない	31.3%				
4	感じられない	12.1%				
5	いずれにも当てはまらない	16.6%				
6	無回答	5.3%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.3点(99/23)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「2-1-3 特別支援教育の充実」や「2-1-4 教職員の資質の向上」、「2-1-5 教育環境の充実と学校施設の利活用」に関する取組みの成果が出ている。今後、「2-1-1 学力向上の取組の推進」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

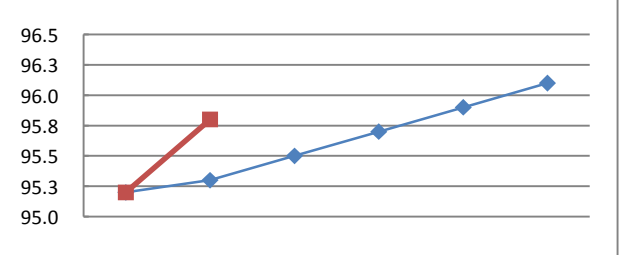
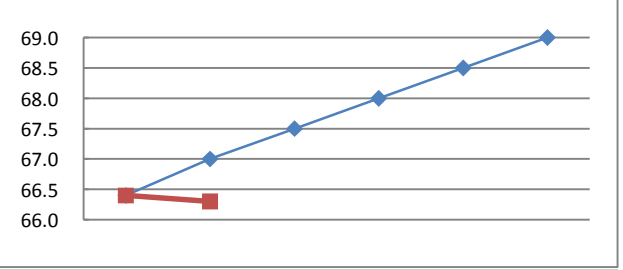
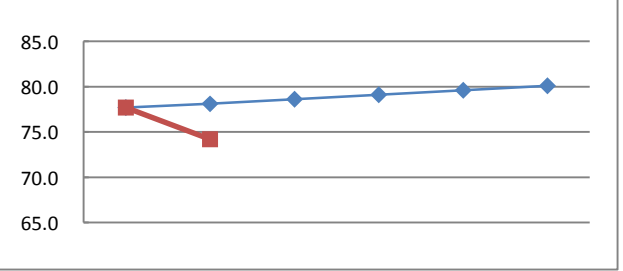
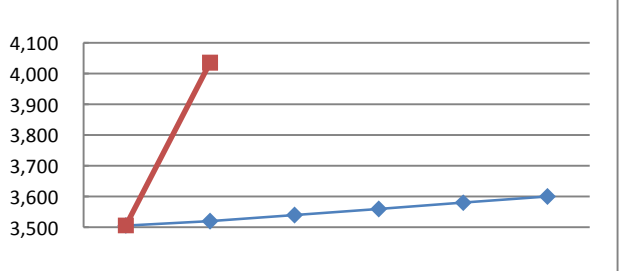
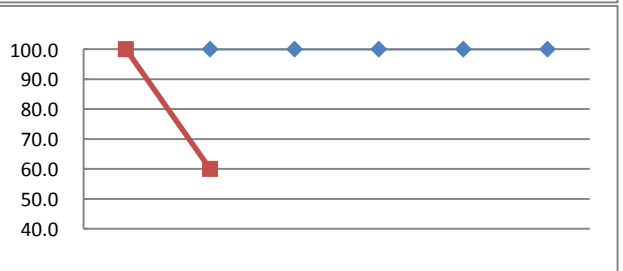
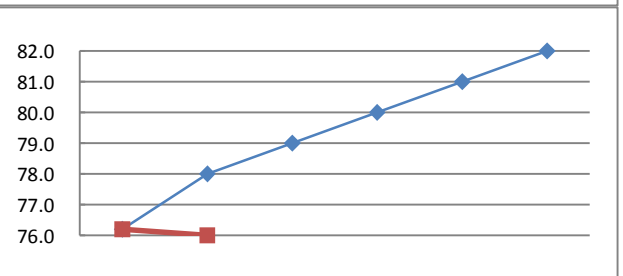
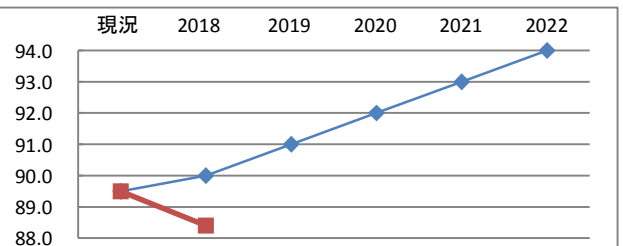
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
地域に愛着や誇りをもつ「みやざきっ子の育成」には、地域との関わりやキャリア教育が重要であることから、その観点をもった取組の充実を期待する。また、勉学の基礎であり、社会で自立するために必要となる「学力の向上」について、更なる取組を期待する。

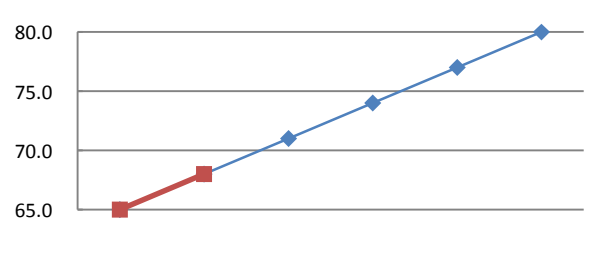
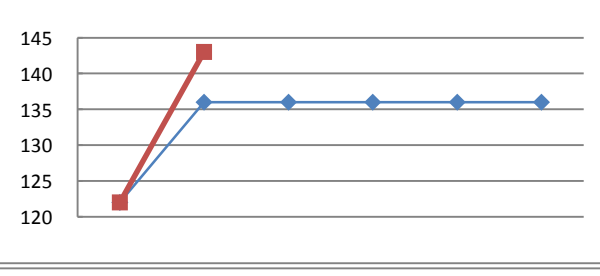
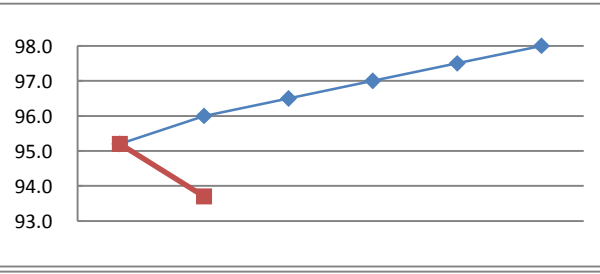
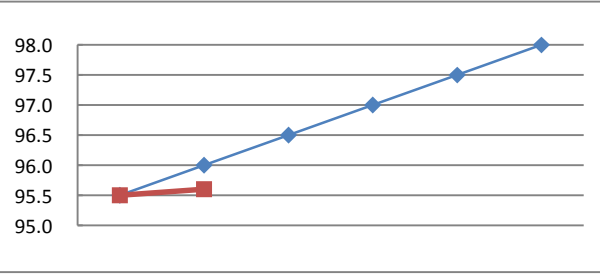
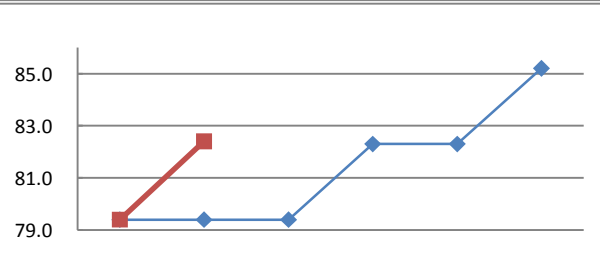
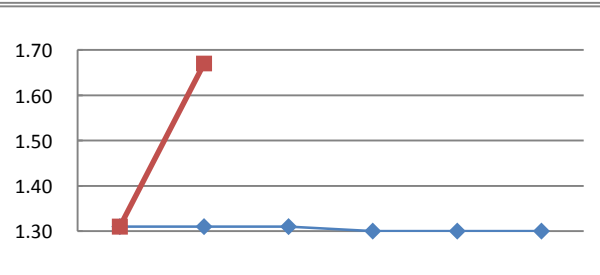
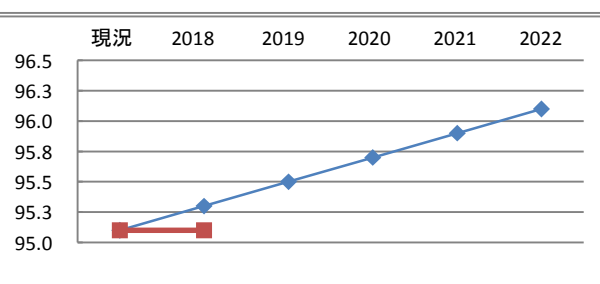
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

● 目標 ■ 実績

指標		単位	達成率
重点	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	98.2%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	90.0 91.0 92.0 93.0 94.0	4
	実績	89.5 88.4	
達成状況の分析	数値は、ほぼ横ばいで目標を達成することができなかった。取組みの充実を図っていく必要がある。		
指標			
重点	将来の夢や目標をもっている児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)	%	97.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	78.0 79.0 80.0 81.0 82.0	4
	実績	76.2 76.0	
達成状況の分析	数値は、ほぼ横ばいで目標を達成することができなかった。取組みの充実を図っていく必要がある。		
指標			
1-1	全国学力・学習状況調査において、平均正答率が全国水準以上の教科区分数の割合(学校教育課)	%	60.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	100.0 100.0 100.0 100.0 100.0	2
	実績	100.0 60.0	
達成状況の分析	全国水準を上回る教科の割合が大幅に減少し、目標を達成することができなかった。下回った教科はいずれも全国水準をわずかに下回るものであった。		
指標			
1-2	情報教育アドバイザーの小学校への派遣回数(教育情報研修センター)	回	114.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	3,520 3,540 3,560 3,580 3,600	5
	実績	3,506 4,035	
達成状況の分析	情報教育アドバイザーを学校のニーズに応じて派遣した結果、目標を達成することができた。		
指標			
1-3	読書が好きな児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	95.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	78.1 78.6 79.1 79.6 80.1	4
	実績	77.7 74.2	
達成状況の分析	全ての小学校に学校司書を配置したが、目標を達成することができなかった。児童生徒に読書への親しみをもたせ、読書の習慣化を一層図っていく必要がある。		
指標			
1-3	読書が好きな児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)	%	99.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	67.0 67.5 68.0 68.5 69.0	4
	実績	66.4 66.3	
達成状況の分析	全ての中学校に読書活動アシスタントを配置したが、目標を達成することができなかった。児童生徒に読書への親しみをもたせ、読書の習慣化を一層図っていく必要がある。		
指標			
2-1	困っている人を助けたい・人に親切にしたいと思う児童生徒の割合(小学生)(学校教育課)	%	100.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓ 現況 ↓	95.3 95.5 95.7 95.9 96.1	5
	実績	95.2 95.8	
達成状況の分析	人権教育や道徳教育の充実により、目標を達成することができた。		

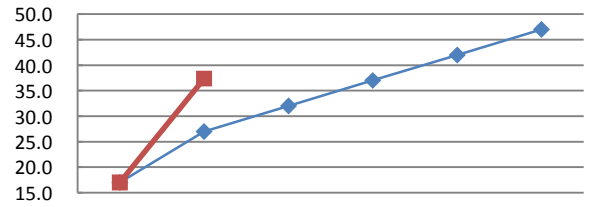


指標		単位	達成率
2-1	困っている人を助けたい・人に親切にしたいと思う児童生徒の割合(中学生)(学校教育課)	%	99.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 95.3 95.5 95.7 95.9	96.1	4
実績	95.1 95.1		
達成状況の分析	数値は、ほぼ横ばいで目標を達成することができなかった。家庭、地域と連携した取組みの充実を図っていく必要がある。		
指標		単位	達成率
2-2	不登校児童生徒の割合(学校教育課)	%	78.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 1.31 1.31 1.30 1.30	1.30	2
実績	1.31 1.67		
達成状況の分析	学校を訪問して具体的な支援について検討するなどの支援を行ったが、目標を達成することができなかった。新規の不登校児童生徒を出さないための取組みを充実させていく必要がある。		
指標		単位	達成率
2-3	全国体力・運動能力、運動習慣等調査において、平均値が全国水準以上の調査項目数の割合(学校教育課)	%	103.8%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 79.4 79.4 82.3 82.3	85.2	5
実績	79.4 82.4		
達成状況の分析	小学生男女の「反復横跳び」や中学生男子の「ハンドボール投げ」、中学生女子の「シャトルラン」などの項目が全国平均を上回ったことから、目標を達成することができた。全国水準を下回った項目においても、わずかな差であり、取組みの成果が着実に得られている。		
指標		単位	達成率
2-4	朝食を食べる児童生徒の割合(小学生)(保健給食課)	%	99.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 96.0 96.5 97.0 97.5	98.0	4
実績	95.5 95.6		
達成状況の分析	2016年度は上回る結果となったが、朝食を食べる習慣が若干薄れている傾向となっており、目標を達成することができなかった。全国平均(94.5)は上回っているものの、一層、事業を推進していく必要がある。		
指標		単位	達成率
2-4	朝食を食べる児童生徒の割合(中学生)(保健給食課)	%	97.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 96.0 96.5 97.0 97.5	98.0	4
実績	95.2 93.7		
達成状況の分析	朝食を食べる習慣が若干薄れている傾向となっており、目標を達成することができなかった。全国平均(91.9)は上回っているものの、一層、事業を推進していく必要がある。		
指標		単位	達成率
3-1	授業スタッフ、スクールサポーター、生活・学習アシスタントの配置人数(学校教育課)	人	105.1%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 136 136 136 136	136	5
実績	122 143		
達成状況の分析	学校及び児童の実態(障がいの状態、特性等)を考慮しつつ、適正な配置に努めた結果、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
4-1	市の研修を受講後、学校で研修成果を生かした教職員の割合(教育情報研修センター)	%	100.0%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 68.0 71.0 74.0 77.0	80.0	5
実績	65.0 68.0		
達成状況の分析	教職員のニーズにマッチした研修を行った結果、目標を達成することができた。		



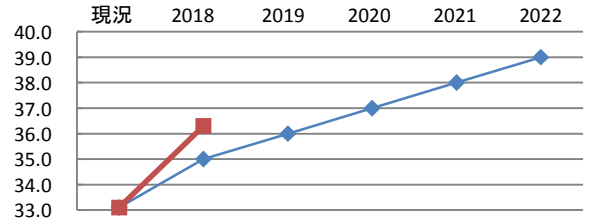
指標		単位	達成率
5-1	小・中学校の体育館照明器具の耐震化率(学校施設課)	%	138.4%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	27.0	32.0
		37.0	42.0
実績	17.0	37.4	
			47.0
			5

達成状況の分析
耐震化(8校)を実施したほか、照明器具取替による落下防止対策(7校)を実施した結果、目標を達成することができた。



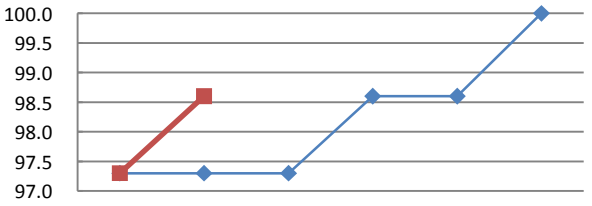
指標		単位	達成率
5-2	小・中学校のトイレの洋式化率(学校施設課)	%	103.7%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	35.0	36.0
		37.0	38.0
実績	33.1	36.3	
			39.0
			5

達成状況の分析
トイレ洋式化事業(10校)に加えて、トイレ改修事業(4校)も実施した結果、目標を達成することができた。



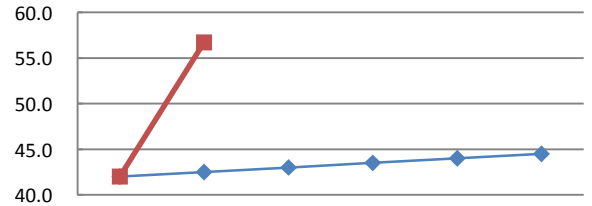
指標		単位	達成率
5-3	小・中学校の超高速インターネットの整備率(教育情報研修センター)	%	101.3%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	97.3	97.3
		98.6	98.6
実績	97.3	98.6	
			100.0
			5

達成状況の分析
鏡洲小が超高速インターネットとなったため、整備率が上がり、目標を達成することができた。



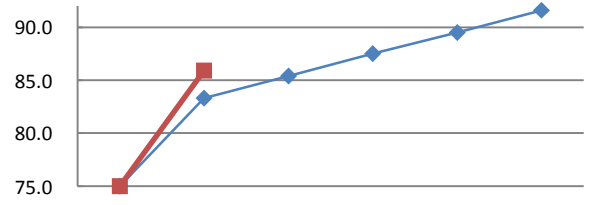
指標		単位	達成率
6-1	「地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがある」と回答した生徒の割合(学校教育課)	%	133.4%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	42.5	43.0
		43.5	44.0
実績	42.0	56.7	
			44.5
			5

達成状況の分析
地域や保護者等と連携した取組の成果により、目標を達成することができた。



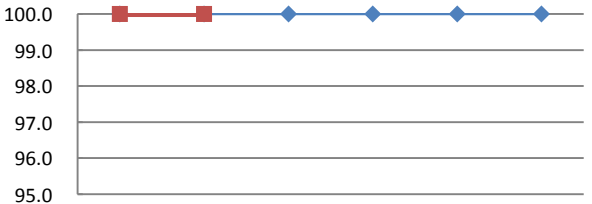
指標		単位	達成率
6-2	地域人材や産業界と連携・協働したキャリア教育に取り組んでいる小・中学校の割合(小学校)(学校教育課)	%	103.1%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	83.3	85.4
		87.5	89.5
実績	75.0	85.9	
			91.6
			5

達成状況の分析
小中学校を対象としたキャリア教育推進研修会の実施により、キャリア教育に対する意識向上や理解の促進が図られた結果、目標を達成することができた。



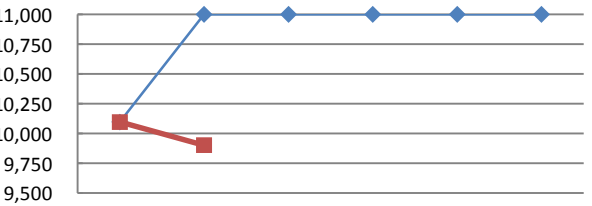
指標		単位	達成率
6-2	地域人材や産業界と連携・協働したキャリア教育に取り組んでいる小・中学校の割合(中学校)(学校教育課)	%	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	100.0	100.0
		100.0	100.0
実績	100.0	100.0	
			100.0
			5

達成状況の分析
市内全校において、「地域とつながる」キャリア教育推進事業を推進しているため、目標を達成することができた。

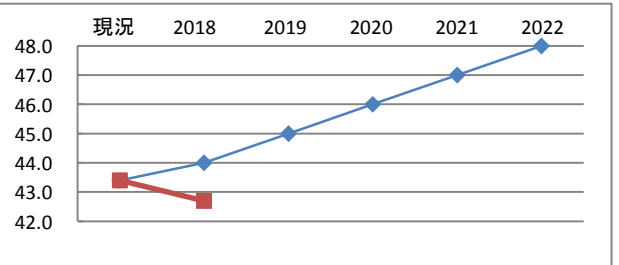
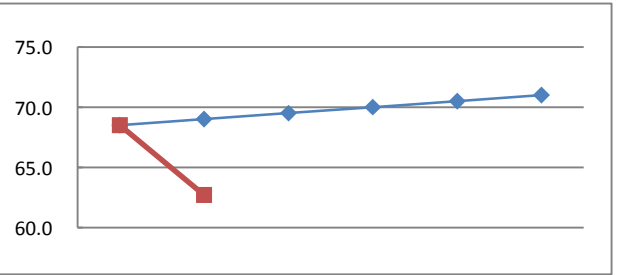


指標		単位	達成率
6-3	学校支援ボランティアの人数(生涯学習課)	人	90.0%
	2016年度	2018年度	2019年度
	2020年度	2021年度	2022年度
目標	↓現況↓	11,000	11,000
		11,000	11,000
実績	10,096	9,902	
			11,000
			4

達成状況の分析
児童生徒数の減少に伴う保護者ボランティアの減と、地域ボランティアの固定化により、目標を達成することができなかった。



指標							単位	達成率
6-4	地域の行事に参加している児童生徒の割合(小学生)(生涯学習課)						%	90.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	69.0	69.5	70.0	70.5	71.0	4	
実績	68.5	62.7						
達成状況の分析	地域のことに関心はあるものの、スポーツ少年団や塾などの習い事により、行事に参加する時間がとれないといった要因から、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
6-4	地域の行事に参加している児童生徒の割合(中学生)(生涯学習課)						%	97.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	44.0	45.0	46.0	47.0	48.0	4	
実績	43.4	42.7						
達成状況の分析	地域のことに関心はあるものの、部活動や塾などにより、行事に参加する時間がとれないといった要因から、目標を達成することができなかった。							



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-2 多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」
	指標関係課	企画政策課、地域安全課、地域コミュニティ課、文化・市民活動課、福祉総務課、長寿支援課、介護保険課、消防局・総務課

1 主要施策

2-2-1 地域コミュニティの活性化 2-2-2 地域福祉活動の充実 2-2-3 高齢者の生きがいの場の創出
2-2-4 地域防災の推進 2-2-5 移住・定住対策の推進

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、多様で自律性のあるコミュニティを形成する「地域力の向上」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	4.3%				
2	どちらかと言えば感じられる	25.2%				
3	どちらかと言えば感じられない	37.5%				
4	感じられない	14.7%				
5	いずれにも当てはまらない	12.7%				
6	無回答	5.6%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.1点(70/17)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「2-2-2 地域福祉活動の充実」に関する取組みの成果が出ている。今後、「重点目標 移住センターが関与した移住世帯の3年後の定着率」や将来的に持続可能な「2-2-1 地域コミュニティの活性化」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

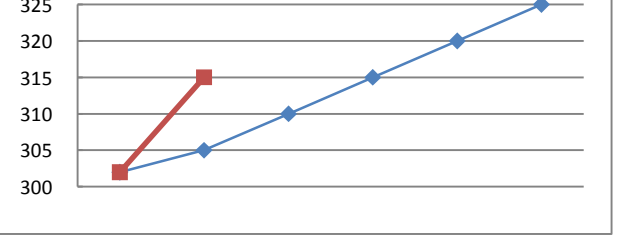
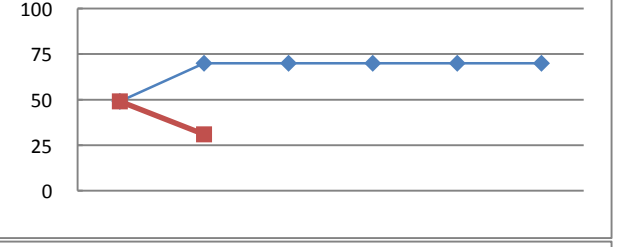
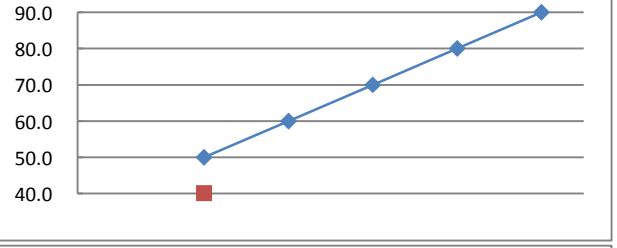
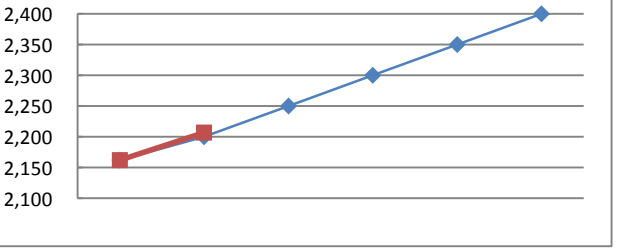
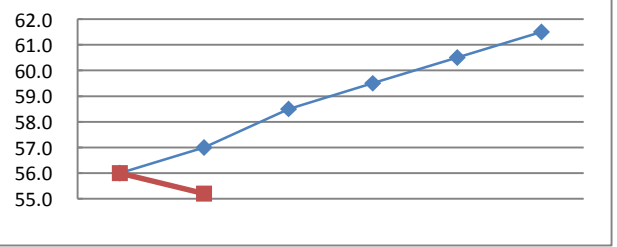
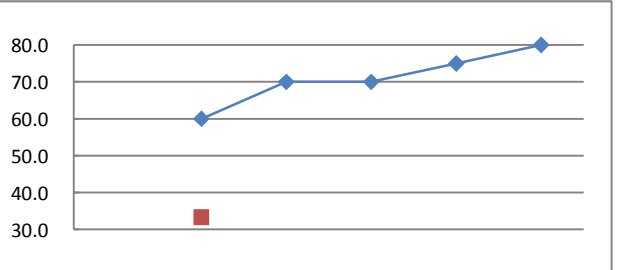
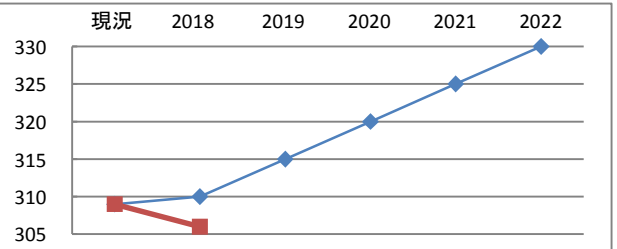
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。「地域力の向上」のためには自治会組織の強化が必要であるが、役員等の人材確保が課題となっていることから、加入しやすい自治会組織のあり方や将来を見据えた組織のあり方の検討を期待する。また、移住者の定着率が低いことから、更なる取組を期待する。

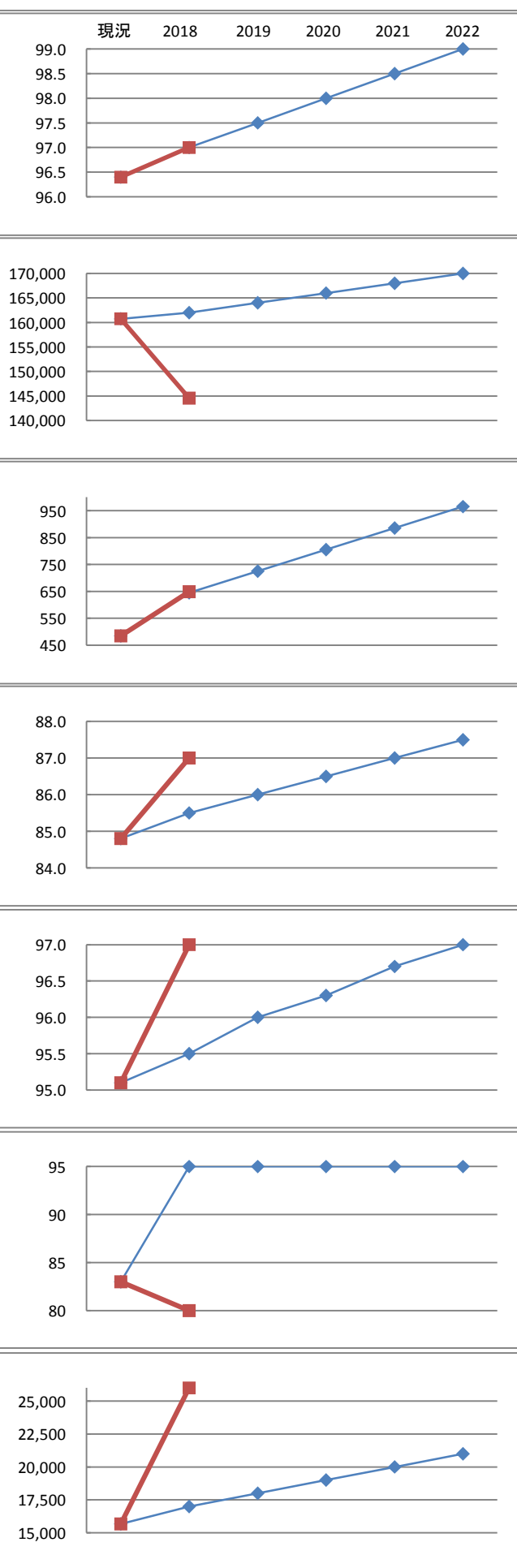
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

—●— 目標 —■— 実績

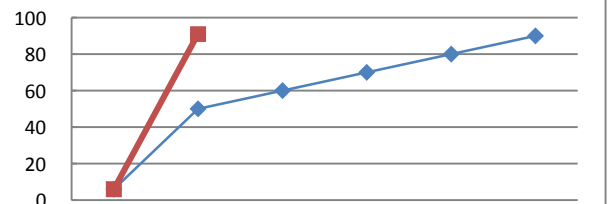
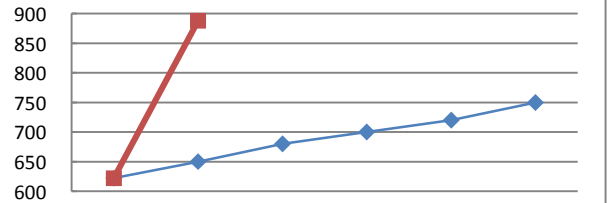
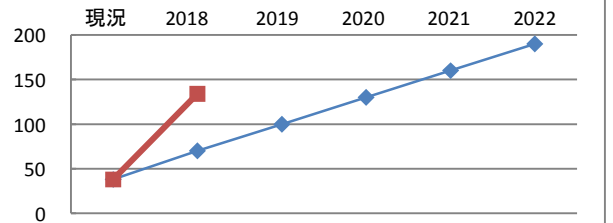
指標		単位	達成率
重点	協働で行われている事業の数(文化・市民活動課)	事業	98.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 310 315 320 325	330	4
実績	309 306		
達成状況の分析	2018年度は庁内の協働推進員を各課に設置したが、推進員への働きかけが効果的に行われず、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
重点	移住センターが関与した移住世帯の3年後の定着率(企画政策課)	%	55.5%
	- 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 60.0 70.0 70.0 75.0	80.0	2
実績	- 33.3		
達成状況の分析	移住後のフォローアップを行っていたものの、2015年度(開所初年度)に移住した3世帯のうち、定着した世帯が1世帯のみであり、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
1-1	自治会加入率(地域コミュニティ課)	%	96.8%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 57.0 58.5 59.5 60.5	61.5	4
実績	56.0 55.2		
達成状況の分析	住民の地域に対する関心や住民相互のつながりが希薄化する中、自治会加入率の低下や担い手不足が課題となり、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
1-2	地域まちづくり推進委員会の委員数(地域コミュニティ課)	人	100.3%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 2,200 2,250 2,300 2,350	2,400	5
実績	2,162 2,207		
達成状況の分析	担い手が固定化し、高齢化も進む中、大半の地域で、横ばい、または減少となっているが、一部の地域では、各種団体等への加入促進の取組により、委員数が増加していることから、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
1-3	地域魅力発信プランの実現率(地域コミュニティ課)	%	80.2%
	- 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 50.0 60.0 70.0 80.0	90.0	3
実績	- 40.1		
達成状況の分析	22の地域自治区において、地域魅力発信プランに照らし、順調(8割以上達成)と評価している地域は9地域であり、全体の4割に留まっていることから、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
1-4	市民活動センターの新規登録団体数(文化・市民活動課)	団体	44.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 70 70 70 70	70	1
実績	49 31		
達成状況の分析	市民活動団体が市民活動センター以外の場(地域にある公共施設等)やメール・SNSなどを活用するようになってきたことも要因となり、また市民活動センターの周知が効果的に行われず、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
2-1	地区社会福祉協議会が実施した地域福祉活動事業の数(福祉総務課)	件	103.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 305 310 315 320	325	5
実績	302 315		
達成状況の分析	2018年度において、地区社会福祉協議会の事務局職員の人件費補助を増額した結果、全地区において離職者がいなかったため、地域福祉活動の拠点として安定的な運営が可能となり、目標を達成することができた。		



指標						単位	達成率
2-2	民生委員・児童委員の充足率(福祉総務課)					%	100.0%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	97.0	97.5	98.0	98.5	99.0	5
実績	96.4	97.0					
達成状況の分析	自治会長をはじめとする地域の方々の協力により、目標を達成することができた。 【参考】2017年度:民生委員667名、主任児童委員52名 計719名 2018年度:民生委員668名、主任児童委員53名 計721名						
指標						単位	達成率
3-1	さんさんクラブ活動延べ参加者数(長寿支援課)					人	89.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	162,000	164,000	166,000	168,000	170,000	3
実績	160,749	144,575					
達成状況の分析	会員数及びクラブ数の減少等により、参加人数や開催回数が減ったために、目標を達成することができなかった。 【参考】2017年度 156,912人						
指標						単位	達成率
3-2	シニア応援ボランティアの登録者数(介護保険課)					人	100.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	645	725	805	885	965	5
実績	485	649					
達成状況の分析	宮崎市社会福祉協議会を通じ広報誌等による周知を行った結果、目標を達成することができた。80回を超える活動を行った登録者も21名あり、ボランティアを通していきがいづくり、介護予防が期待できる。						
指標						単位	達成率
4-1	自主防災組織の結成率(地域安全課)					%	101.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	85.5	86.0	86.5	87.0	87.5	5
実績	84.8	87.0					
達成状況の分析	出前講座や防災訓練などを通じ、結成促進に努めた結果、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
4-2	消防団員充足率(消防局・総務課)					%	101.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	95.5	96.0	96.3	96.7	97.0	5
実績	95.1	97.0					
達成状況の分析	2019年4月、「大規模災害団員制度」を導入し、消防団員OBや消防職員OBを機能別団員として確保したため、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
4-3	市の登録料の助成を受けた防災士の数(地域安全課)					人	84.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	95	95	95	95	95	3
実績	83	80					
達成状況の分析	市ホームページなどを通じて防災士の資格取得を呼びかけ、助成希望者の増加を図ったが、希望者が少なかったため目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
4-4	出前講座(防災講座)の参加者数(地域安全課)					人	152.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	17,000	18,000	19,000	20,000	21,000	5
実績	15,669	25,997					
達成状況の分析	自治会連合会総会時など、出前講座(防災講座)実施について周知を行ったこともあり、目標を達成することができた。						



指標						単位	達成率
5-1	移住センターが関与した移住世帯数(累計)(企画政策課)					世帯	191.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	70	100	130	160	190	5
実績	38	134					
達成状況の分析	積極的な広報活動やきめ細やかな相談対応により、新たに34世帯(66人)が移住したことから、目標を達成することができた。 【参考】2017年度 62世帯						
指標						単位	達成率
5-2	移住センターにおける移住希望者の相談件数(企画政策課)					件	136.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	650	680	700	720	750	5
実績	622	888					
達成状況の分析	大都市圏での移住相談会の開催やFacebookを活用した広報によって、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
5-3	移住アンバサダーの登録件数(企画政策課)					件	182.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	50	60	70	80	90	5
実績	6	91					
達成状況の分析	事業所等に対して制度を周知した結果、目標を達成することができた。						



総合計画体系	基本目標	2 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	2-3 一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」
	指標関係課	秘書課、総務法制課、人事課、地域コミュニティ課、文化・市民活動課、スポーツランド推進課、生涯学習課、文化財課

1 主要施策

2-3-1 人権尊重・男女共同参画の推進 2-3-2 生涯学習の機会の提供 2-3-3 文化芸術の振興や市民スポーツの推進
2-3-4 国際交流と多文化共生の推進

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、一人一人が尊重され、生き生きと暮らせる「共生社会の確立」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.7%				
2	どちらかと言えば感じられる	22.1%				
3	どちらかと言えば感じられない	38.3%				
4	感じられない	17.8%				
5	いずれにも当てはまらない	12.8%				
6	無回答	5.3%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.3点(65/15)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「2-3-3 文化芸術の振興や市民スポーツの推進」や「2-3-4 国際交流と多文化共生の推進」に関する取組みの成果が出ている。今後、「重点目標「一人一人がお互いを理解し、尊重し合う社会である」と思う人の割合」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

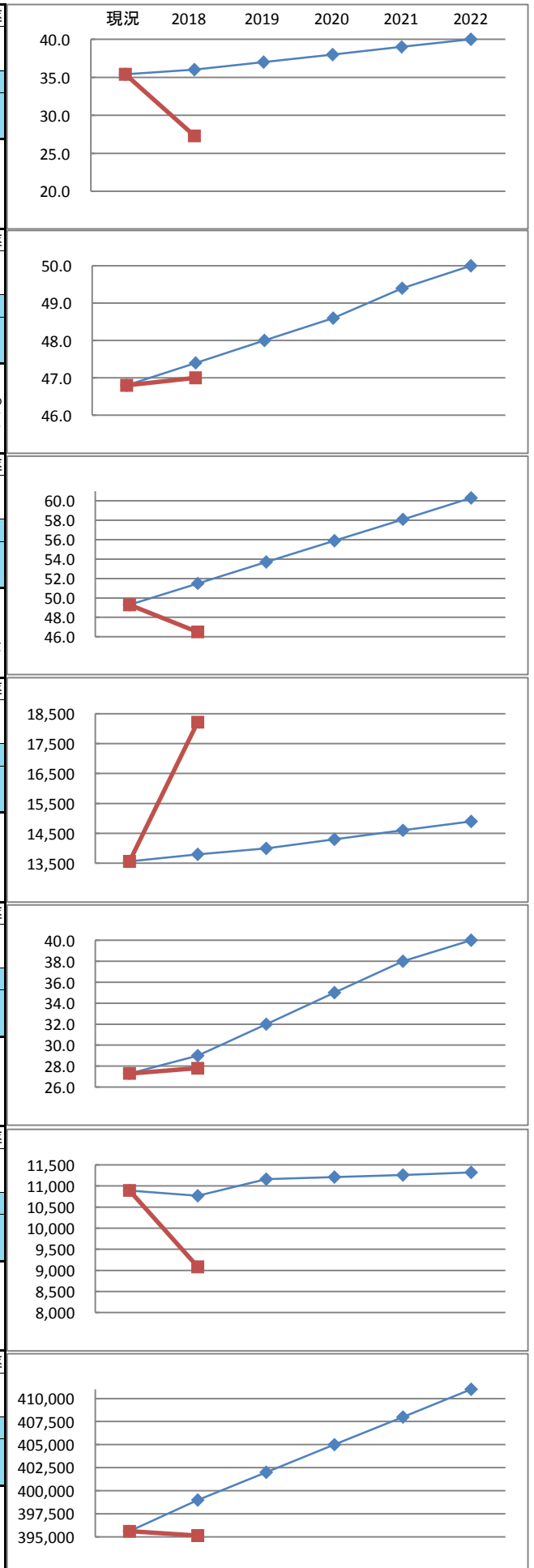
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
重点目標「一人一人がお互いを理解し、尊重しあう社会であると思う人の割合」が極めて低いことから、更なる取組を期待する。

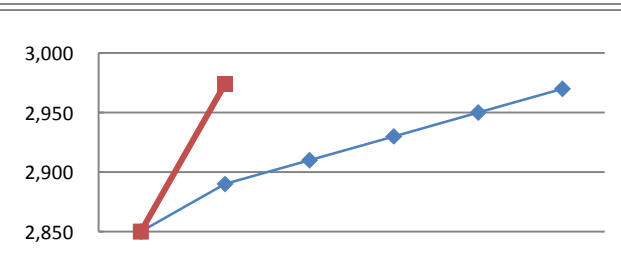
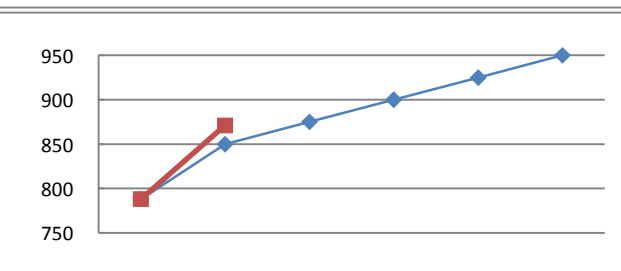
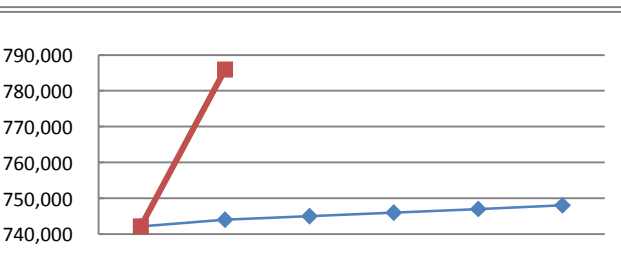
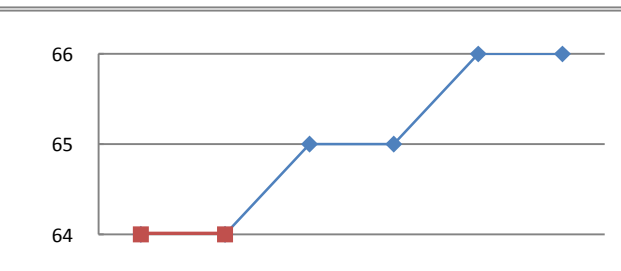
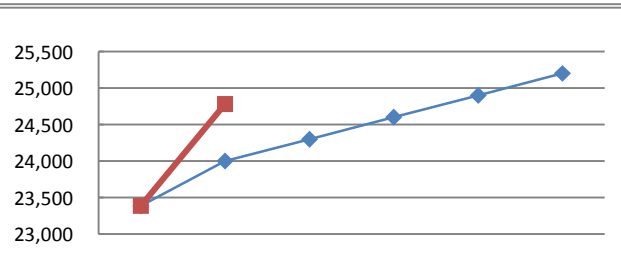
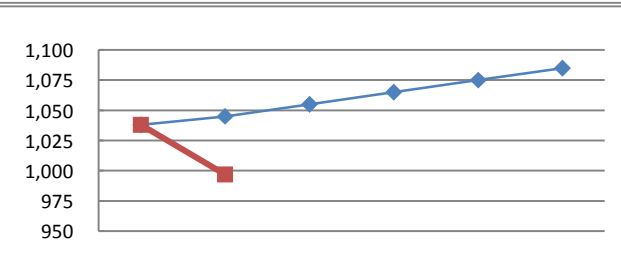
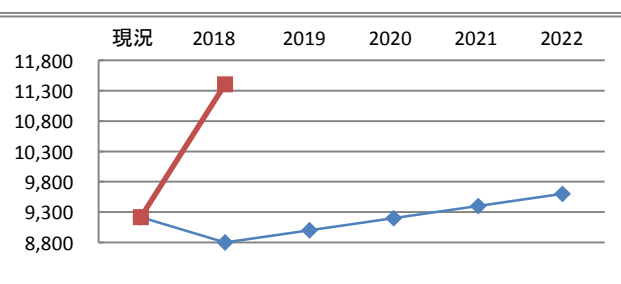
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

— 目標 — 実績

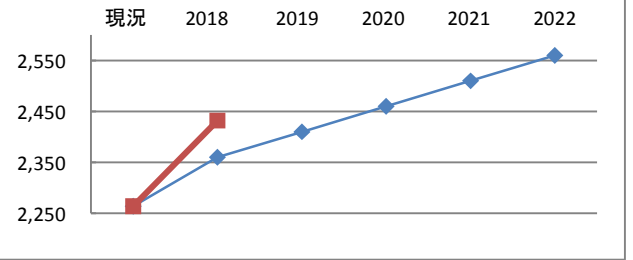
指標		単位	達成率
重点	「一人一人がお互いを理解し、尊重し合う社会である」と思う人の割合(総務法制課)	%	75.8%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 36.0 37.0 38.0 39.0	40.0	
実績	35.4 27.3	2	
達成状況の分析	人権・男女共同参画フォーラムの来場者を対象に実施したアンケート調査では、人権の尊重について理解できたと答えた人の割合が多かった(76.0)。しかしながら、実社会で実感する状況となっていないことから、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
重点	文化芸術を通して、心豊かに暮らす人の割合(文化・市民活動課)	%	99.2%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 47.4 48.0 48.6 49.4	50.0	
実績	46.8 47.0	4	
達成状況の分析	文化事業の継続や、参加型ワークショップ形式の事業を開始したことにより、市民が芸術活動に関わる機会が増加しているものの、目標を達成することができなかった。今後、さらに目標達成のため効果的な周知をしていく必要がある。		
指標		単位	達成率
重点	「スポーツ等の運動に親しめる環境にある」と思う人の割合(スポーツランド推進課)	%	90.3%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 51.5 53.7 55.9 58.1	60.3	
実績	49.3 46.5	4	
達成状況の分析	2018年度に本課にて実施した市民アンケートにおいて、運動・スポーツの実施率を調査したところ、30代から50代の働き世代、子育て世代の実施率が伸び悩んでいる。運動・スポーツに時間を割くことが難しいことも背景にあることから、目標を達成することができなかったと推察する。		
指標		単位	達成率
1-1	市男女共同参画センター利用者数(文化・市民活動課)	人	132.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 13,800 14,000 14,300 14,600	14,900	
実績	13,564 18,216	5	
達成状況の分析	新聞等にも掲載されるなど、少しずつ知名度が向上した結果、順調に利用者数が伸びたため、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
1-2	市が設置する審議会、委員会等における女性委員の割合(人事課)	%	95.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 29.0 32.0 35.0 38.0	40.0	
実績	27.3 27.8	4	
達成状況の分析	審議会等を所管している各課に対して、「審議会等の設置及び運営に関する指針」に基づき、審議会等の委員の選任にあたっては、可能な限り公募制を導入すること、委員総数に対して女性の割合が40%未満にならないように周知を図ったが、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
2-1	公民館講座の受講者数(生涯学習課、地域コミュニティ課)	人	84.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 10,770 11,160 11,210 11,260	11,320	
実績	10,894 9,084	3	
達成状況の分析	定員割れの講座があったため、目標を達成することができなかった。地域住民の講座ニーズを適切に把握する事で目標達成に繋げていきたい。		
指標		単位	達成率
2-2	生涯学習活動による公立公民館等の利用者数(生涯学習課、地域コミュニティ課)	人	99.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
目標	↓現況↓ 399,000 402,000 405,000 408,000	411,000	
実績	395,614 395,148	4	
達成状況の分析	清武地区交流センターの建設に伴う、(旧)大久保学習センターの閉館により、目標を達成することができなかった。		



指標		単位	達成率
2-3	生涯学習ボランティア指導者による出前講座の参加者数(生涯学習課)	人	129.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 8,800 9,000 9,200 9,400 9,600		5
実績	9,218 11,405		
達成状況の分析	生涯学習ボランティア指導者となる「夢創り人」との交流の場をつくることにより、夢創り人活性化支援事業の認知度が上昇し、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-4	市立図書館等の貸出冊数(生涯学習課)	千冊	95.4%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 1,045 1,055 1,065 1,075 1,085		4
実績	1,038 997		
達成状況の分析	読み聞かせなどの読書啓発イベントを実施しているが、図書館の電子化の影響もあり、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
3-1	市民が企画運営する文化イベントに係る参加者数(文化・市民活動課)	人	103.3%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 24,000 24,300 24,600 24,900 25,200		5
実績	23,386 24,781		
達成状況の分析	幅広い世代に知られている赤毛のアンを題材として、世界初のオペラを公演していただいたことにより、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
3-2	民俗芸能登録団体数(文化財課)	団体	100.0%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 64 65 65 66 66		5
実績	64 64		
達成状況の分析	みやざき民俗芸能まつり(第32回)を開催し、芸能を披露する機会を提供するとともに、伝承活動に対する各種助成を行うことにより、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
3-3	スポーツ施設の利用者数(スポーツランド推進課)	人	105.6%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 744,000 745,000 746,000 747,000 748,000		5
実績	742,149 785,927		
達成状況の分析	青島パークゴルフ場において、夏の夜間帯のプレーを設定したり、協会と連携した積極的な大会誘致などの取組を行ったことから、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
3-4	全国スポーツ大会に出場した児童生徒数(スポーツランド推進課)	人	102.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 850 875 900 925 950		5
実績	788 871		
達成状況の分析	二巡目国体に向けたトップアスリート発掘・育成事業や競技力向上を目的とした各競技団体等の取組み等により、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
4-1	海外の姉妹(友好)都市交流事業における交流者数(累計)(秘書課)	人	102.9%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓ 2,890 2,910 2,930 2,950 2,970		5
実績	2,850 2,974		
達成状況の分析	計画どおり、韓国・報恩郡中学生との交流事業を実施できたため、目標を達成することができた。		



指標						単位	達成率
4-2	宮崎市国際交流協会が開催する講座等の参加者数 (秘書課)					人	103.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	2,360	2,410	2,460	2,510	2,560	5
実績	2,264	2,432					
達成状況の分析	国際交流協会が講座やイベントなど、多様な自主事業を実施したことにより、目標を達成することができた。						



総合計画体系	基本目標	3 良好な就業環境が確保されている都市(まち)
	重点項目	3-1 地域や企業ニーズに合った「人財の育成」
	指標 関係課	企画政策課、農政企画課、森林水産課、商業労政課、工業政策課

1 主要施策

3-1-1 キャリア教育や学び直しの場の提供 3-1-2 地域や企業ニーズに対応した人材の育成等 3-1-3 農林水産業の担い手の育成
3-1-4 地元企業への就職を促す仕組みの構築

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、地域や企業ニーズに合った「人財の育成」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	2.6%				
2	どちらかと言えば感じられる	20.8%				
3	どちらかと言えば感じられない	36.5%				
4	感じられない	19.9%				
5	いずれにも当てはまらない	14.7%				
6	無回答	5.5%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	3.5点(35/10)	内部評価結果	b
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

取組みがやや遅れている。今後、「重点目標 県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(大学等)」や「3-1-2 地域や企業ニーズに対応した人材の育成等」、「3-1-3 農林水産業の担い手の育成」、「3-1-4 地元企業への就職を促す仕組みの構築」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

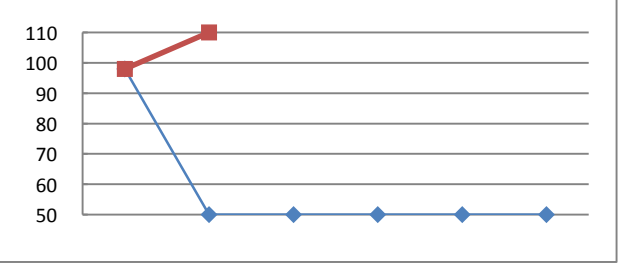
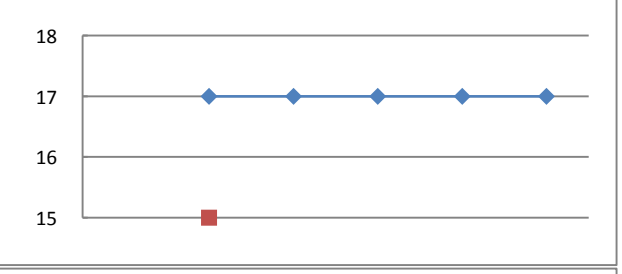
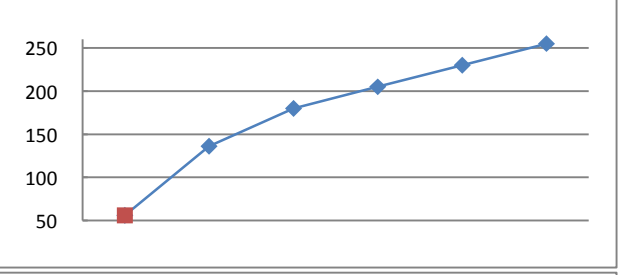
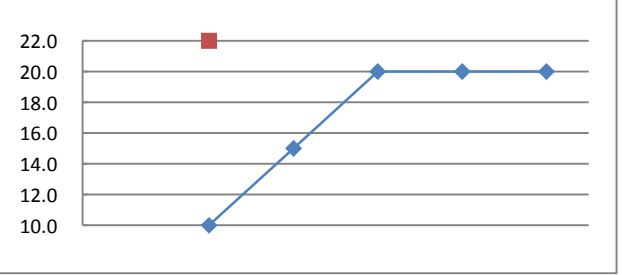
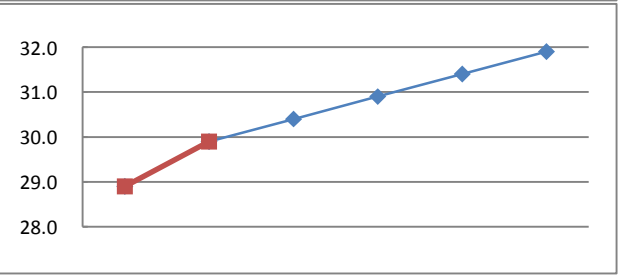
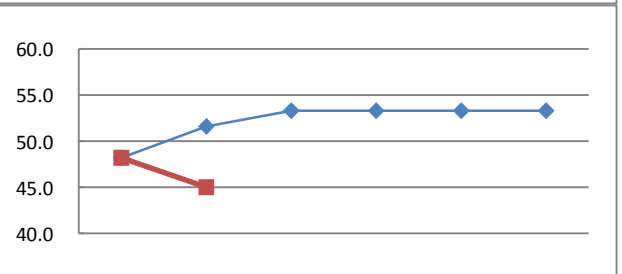
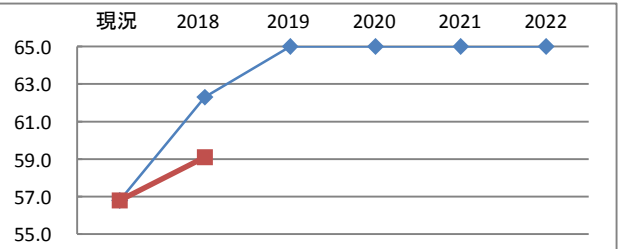
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
県外に若者が流出している状況であり、各分野で人材が不足していることから、小・中学生の段階から県内企業を知る、学ぶ機会を増やすなど、義務教育時におけるキャリア教育の取組を期待する。

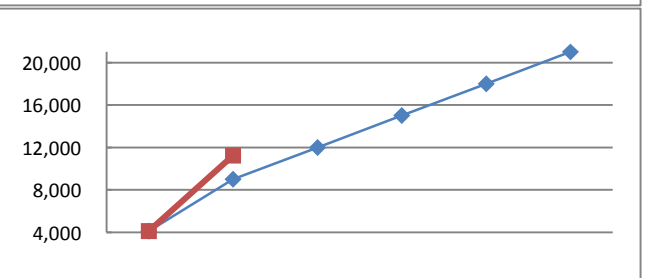
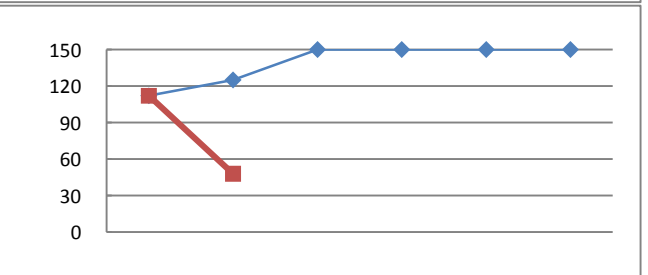
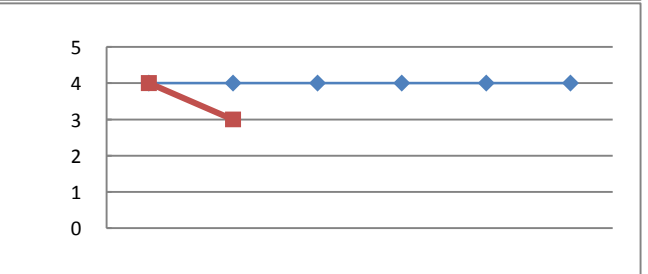
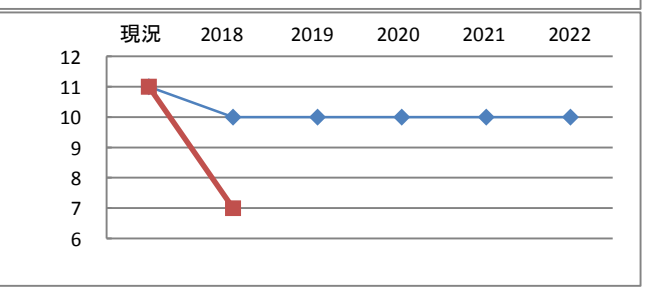
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

—●— 目標 —■— 実績

指標							単位	達成率
重点	県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(高校)(商業労政課)						%	94.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	62.3	65.0	65.0	65.0	65.0	4	
実績	56.8	59.1						
達成状況の分析	県や労働局と連携した取組により増加傾向は続いているものの、すぐには効果として数値に表れにくいことから、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
重点	県内新規学卒者の就職内定者のうち県内就職内定率(大学等)(商業労政課)						%	87.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	51.6	53.3	53.3	53.3	53.3	3	
実績	48.2	45.0						
達成状況の分析	県や労働局と連携した取組により、2017年度の43.9%から増加はしたものの、年度での実績にバラつきがみられ、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
1-1	県内高校生の県内大学・短大への進学率(企画政策課)						%	100.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	29.9	30.4	30.9	31.4	31.9	5	
実績	28.9	29.9						
達成状況の分析	地元の教育機関との連携により、学生や保護者等の地元への関心が高まり、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
1-2	市の支援する地元定着事業を活用した地元就職を希望する学生(県内出身者)の増加率(企画政策課)						%	220.0%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	10.0	15.0	20.0	20.0	20.0	5	
実績	-	22.0						
達成状況の分析	事業の目的を達成し得る取組の選定に努めたことで、効果的な取組が実施され、地元企業等の認知度及び学生の地元志向が向上し、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-1	市が支援する就職セミナー等を受講して就職した人の数(累計)(商業労政課)						人	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	136	180	205	230	255	-	
実績	56	未確定						
達成状況の分析	7月確定予定。 【参考】2017年度 87人							
指標							単位	達成率
2-2	高度ICT技術者新規雇用者数(工業政策課)						人	88.2%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	17	17	17	17	17	3	
実績	-	15						
達成状況の分析	宮崎市ICT企業連絡協議会や誘致企業に対し、事業の周知を行ったが、企業に対する当該事業の認知度がまだ低く、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	新規就農者数(農政企画課)						人	220.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
	↓現況↓	50	50	50	50	50	5	
実績	98	110						
達成状況の分析	大都市での新規就農相談会の開催や補助事業の充実により新規就農者数が増加して、目標を達成することができた。 【参考】2017年度 108人							



指標							単位	達成率
3-2	新規林業就業者数(森林水産課)						人	70.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	10	10	10	10	10	2	
実績	11	7						
達成状況の分析	求人はしているものの、他の産業との競合で採用まで至らず、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-3	新規漁業就業者数(森林水産課)						人	75.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	4	4	4	4	4	2	
実績	4	3						
達成状況の分析	初期費用の負担軽減を目的として、就業支援金を交付する事業やその周知に取り組んだが、目標を達成することができなかった。なお、小型定置網及び大型定置網漁業での雇用就業であった。							
指標							単位	達成率
4-1	就職説明会参加者のうち就職決定者数(商業労政課)						人	38.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	125	150	150	150	150	1	
実績	112	48						
達成状況の分析	一部対象者を変更したことで就職決定者の把握ができなかったこと、就活状況の変化により参加者自体が減少していることにより、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-2	雇用・人材アプリインストール数(累計)(商業労政課)						件	125.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	9,000	12,000	15,000	18,000	21,000	5	
実績	4,112	11,246						
達成状況の分析	20doアプリの成人式との連携機能により、順調にインストール数を伸ばすことができおり、目標を達成することができた。							



総合計画体系	基本目標	3 良好な地域社会が形成されている都市(まち)
	重点項目	3-2 若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」
	指標 関係課	文化・市民活動課、農政企画課、森林水産課、商業労政課、工業政策課

1 主要施策

3-2-1 農林水産業の生産基盤の確立	3-2-2 企業立地と設備投資の促進	3-2-3 中小企業等の経営力の向上	3-2-4 新商品や新技術等の開発	3-2-5 中心市街地の機能の充実	3-2-6 雇用形態の多様化・労働力の確保	3-2-7 雇用環境の改善
---------------------	--------------------	--------------------	-------------------	-------------------	-----------------------	---------------

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、若い世代の定着や生産性の向上を図る「雇用の場の創出」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.5%				
2	どちらかと言えば感じられる	23.9%				
3	どちらかと言えば感じられない	34.2%				
4	感じられない	22.0%				
5	いずれにも当てはまらない	11.4%				
6	無回答	5.0%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.2点(54/13)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「3-2-2 企業立地と設備投資の促進」に関する取組みの成果が出ている。今後、「3-2-1 農林水産業の生産基盤の確立」や「3-2-3 中小企業等の経営力の向上」、「3-2-4 新商品や新技術等の開発」に関する既存事業等の検証を行い、効果的なものとなるよう事業等の見直しを行うこと。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

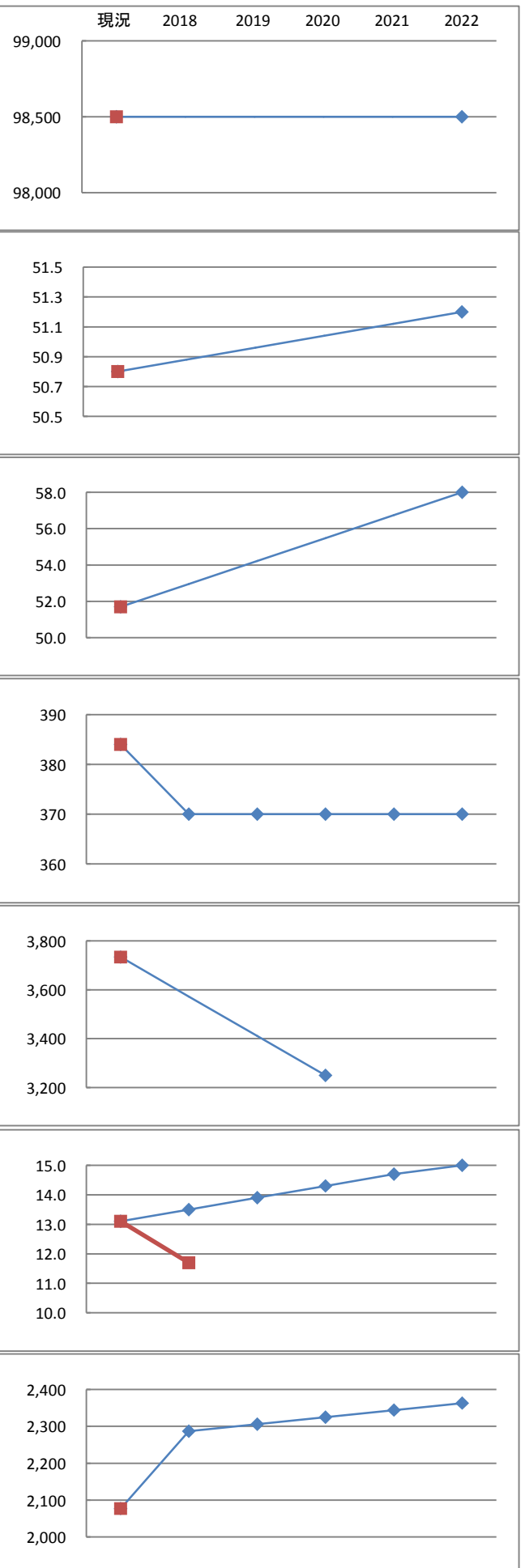
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
今の若い世代は「ワークライフバランス」を重視する傾向があることも踏まえつつ、離職率の低下や若い世代の県外流出に歯止めをかけるような取組の充実を期待する。

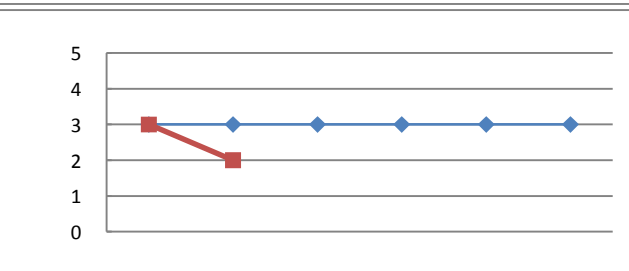
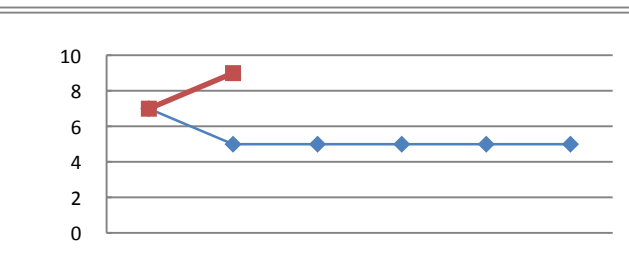
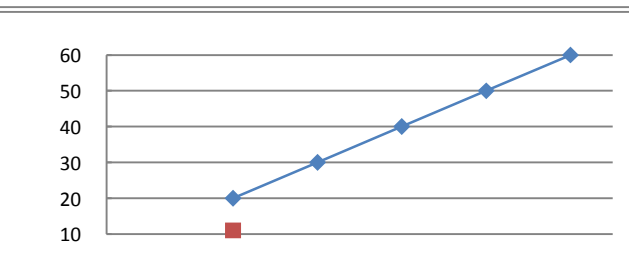
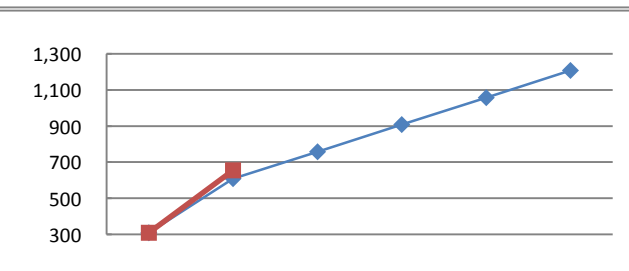
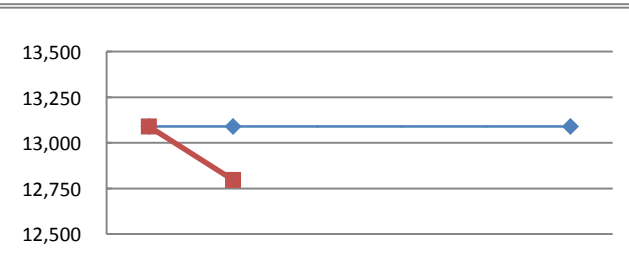
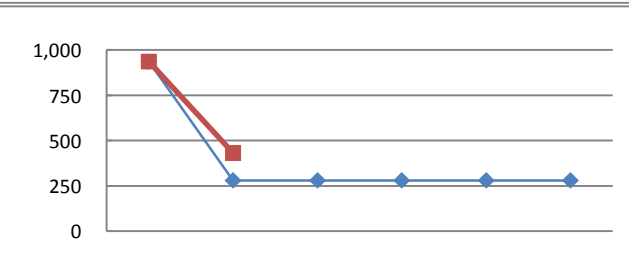
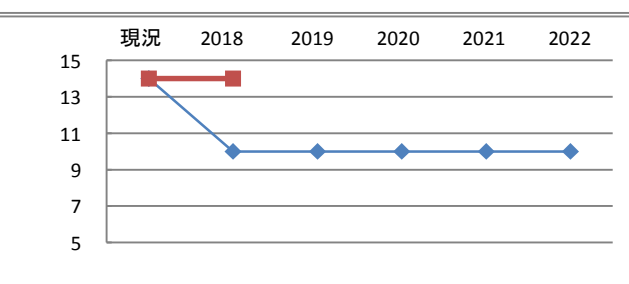
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

● 目標 ■ 実績

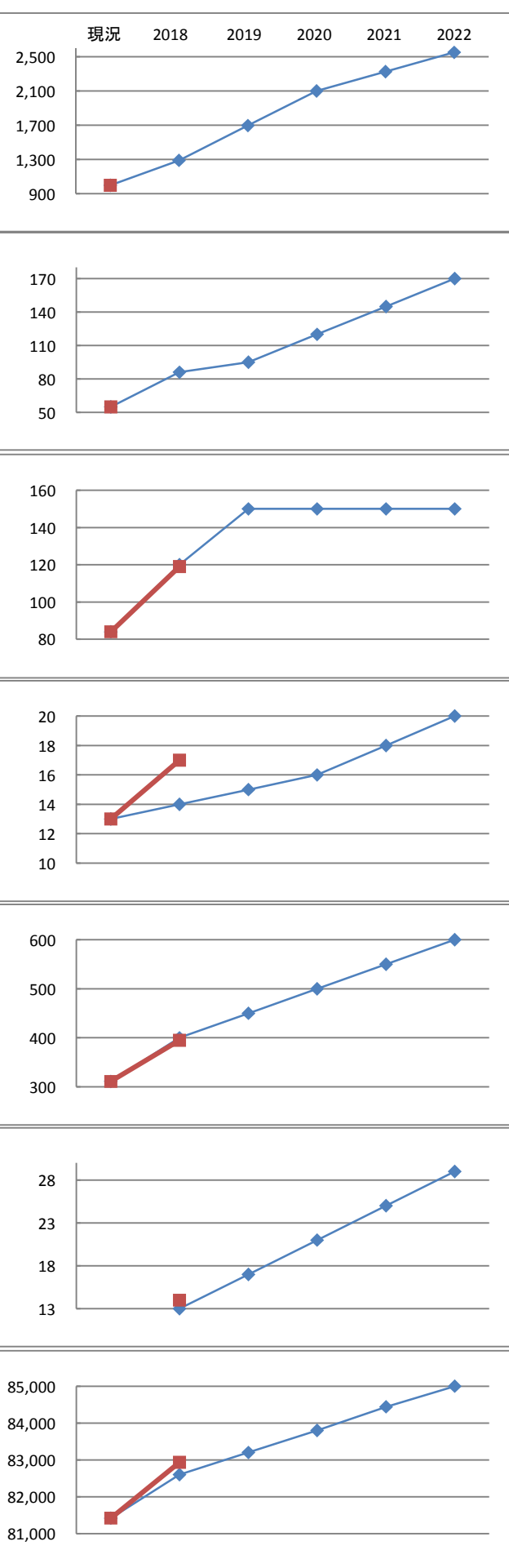
指標						単位	達成率
重点 正規雇用者数(商業労政課)						人	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	-	-	-	-	98,500	-
実績	98,500	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施されるため「-」。 【参考】2017年 100,600人						
指標						単位	達成率
重点 市内の女性の有業率(商業労政課)						%	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	-	-	-	-	51.2	-
実績	50.8	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施されるため「-」。 【参考】2017年 52.1%						
指標						単位	達成率
重点 市内の60歳以上70歳未満の有業率(商業労政課)						%	-
	2012年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	-	-	-	-	58.0	-
実績	51.7	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる就業構造基本調査は5年に1度実施されるため「-」。 【参考】2017年 55.3%						
指標						単位	達成率
1-1 農業産出額(農政企画課)						億円	-
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	370	370	370	370	370	-
実績	384	未確定	-	-	-	-	-
達成状況の分析	2020年3月確定予定。 【参考】2017年度 375億円						
指標						単位	達成率
1-2 農業経営体数(農政企画課)						件	-
	2015年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	-	-	3,250	-	-	-
実績	3,734	-	-	-	-	-	-
達成状況の分析	数値の根拠となる農林業センサスは5年に1度実施されるため「-」。						
指標						単位	達成率
1-3 水揚高(森林水産課)						億円	86.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	13.5	13.9	14.3	14.7	15.0	3
実績	13.1	11.7	-	-	-	-	-
達成状況の分析	離業する漁業者や漁業者の高齢化に伴う操業日数の減少により、水揚高が減少し、目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
2-1 製造品出荷額(工業政策課)						億円	-
	2014年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	2,287	2,306	2,325	2,344	2,363	-
実績	2,077	未確定	-	-	-	-	-
達成状況の分析	2020年1月確定予定。(工業統計調査)						



指標							単位	達成率
2-2	立地企業数(工業政策課)						件	140.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	10	10	10	10	10	5	
実績	14	14						
達成状況の分析	誘致活動を積極的に行った結果、新規の立地企業も多く、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-3	立地企業における新規雇用予定者数(工業政策課)						人	153.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	280	280	280	280	280	5	
実績	936	431						
達成状況の分析	誘致活動を積極的に行った結果、新規の立地企業も多く、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-1	年間商品販売(小売・卸売)額(商業労政課)						億円	97.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	13,090	-	-	-	13,090	4	
実績	13,090	12,797	-	-	-	-		
達成状況の分析	実績値は2007年(H19)と2014年(H26)の商業統計からの推計値であるが、商品流通構造の変化等による卸売販売額の減少に加え、インターネットの普及による電子商取引(EC)の拡大等により、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-2	創業支援事業計画に基づく創業者数(累計)(商業労政課)						人	107.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	608	758	908	1,058	1,208	5	
実績	308	655						
達成状況の分析	創業支援事業計画に基づく各支援機関と連携して支援した結果、目標を達成することができた。 【参考】2017年度 474人							
指標							単位	達成率
3-3	市が支援した事業承継等の件数(累計)(商業労政課)						件	55.0%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	20	30	40	50	60	2	
実績	-	11						
達成状況の分析	支援機関による相談に時間を要する案件があったことから、件数が伸び悩み、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-1	6次産業化関連補助事業活用事業者数(農政企画課)						件	180.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	5	5	5	5	5	5	
実績	7	9						
達成状況の分析	比較的、大規模な農業法人等を中心に案内を行い、事業の掘り起こしを行った結果、事業者の伸びが見られて、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
4-2	市が支援した企業と大学等の研究機関との共同取組事例数(工業政策課)						件	66.7%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	3	3	3	3	3	2	
実績	3	2						
達成状況の分析	関係機関等に対し、事業の周知を行ったが、目標を達成することができなかった。							



指標						単位	達成率
5-1	中心市街地におけるクリエイティブ産業従業者の増加数(累計)(商業労政課)					人	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	1,290	1,696	2,100	2,326	2,550	-
実績	999	未確定					
達成状況の分析	6月確定予定。 【参考】2017年度 1,299人						
指標						単位	達成率
6-1	市の支援する女性の就労支援事業を活用した就業者数(累計)(商業労政課)					人	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	86	95	120	145	170	-
実績	55	未確定					
達成状況の分析	7月確定予定。 【参考】2017年度 70人						
指標						単位	達成率
6-2	シルバー人材センターにおける派遣事業の受注件数(商業労政課)					件	99.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	120	150	150	150	150	4
実績	84	119					
達成状況の分析	順調に伸びているものの、会員数の伸び悩みもあり、わずかに目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
7-1	くろみん認定企業数(商業労政課)					社	121.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	14	15	16	18	20	5
実績	13	17					
達成状況の分析	関係機関との連携により、順調に認定企業が増えており、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
7-2	「仕事と家庭の両立応援宣言」を行う事業所数(商業労政課)					件	98.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	400	450	500	550	600	4
実績	311	395					
達成状況の分析	年度によって実績のばらつきがあり、わずかに目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
7-3	宮崎市イクボス同盟加盟事業所数(文化・市民活動課)					件	107.7%
	-	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	13	17	21	25	29	5
実績	-	14					
達成状況の分析	「イクボス」推進事業において、ワーク・ライフ・バランスの視点をもった企業の管理職向けに「イクボス養成講座」を実施し、3社に新規加盟いただき、目標を達成することができた。						
指標						単位	達成率
7-4	青少年プラザの年間利用者数(商業労政課)					人	100.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	82,600	83,200	83,800	84,440	85,000	5
実績	81,419	82,934					
達成状況の分析	指定管理者の円滑な事業展開により、年間利用者数は順調に伸びており、目標を達成することができた。						



総合計画体系	基本目標	4 魅力ある価値が創出されている都市(まち)
	重点項目	4-1 交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」
	指標関係課	農業振興課、観光戦略課、スポーツランド推進課、公園緑地課、景観課

1 主要施策

4-1-1 宮崎らしさを生かした取組の推進 4-1-2 景観づくりの推進 4-1-3 スポーツランドみやざきの推進
4-1-4 観光客受入環境の充実 4-1-5 国内外の市場開拓

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、交流人口や販路の拡大を図る「ブランド力の向上」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	5.6%				
2	どちらかと言えば感じられる	34.1%				
3	どちらかと言えば感じられない	31.4%				
4	感じられない	12.3%				
5	いずれにも当てはまらない	11.3%				
6	無回答	5.3%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.2点(59/14)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。特に、「4-1-1 宮崎らしさを生かした取組の推進」に関する取組みの成果が出ている。

4 外部評価

外部評価結果	A
--------	---

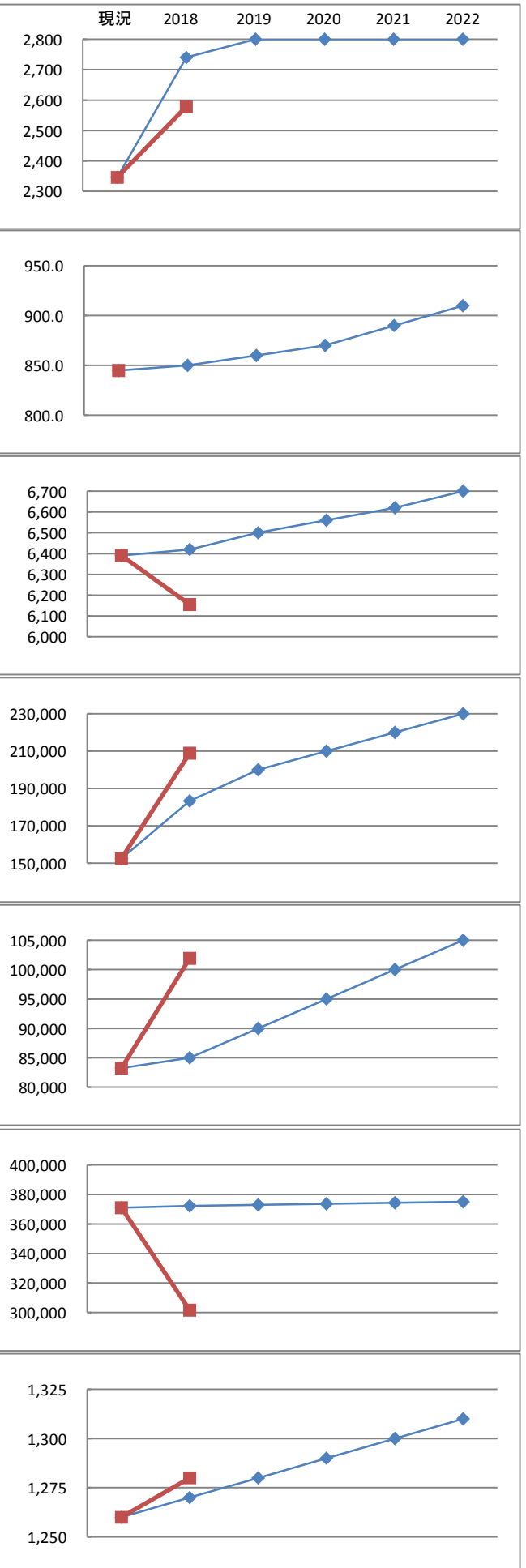
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

成果が出ている。
国内外の多くの都市との競争でもあるので、目標達成に満足することなく、多角的な観点から、更に魅力的な情報発信を期待する。また、スポーツランドみやざきの取組については、更に市民を巻き込んだ取組を期待する。

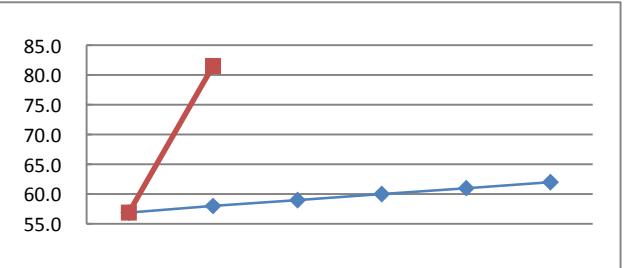
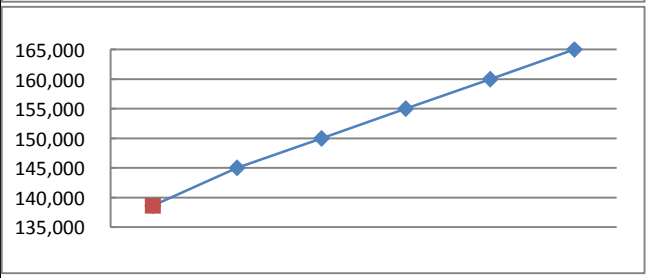
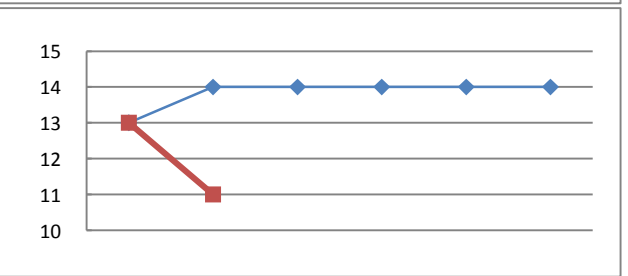
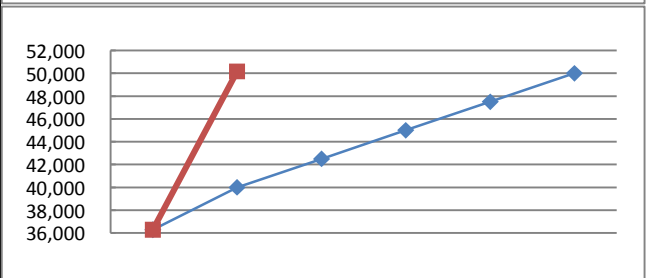
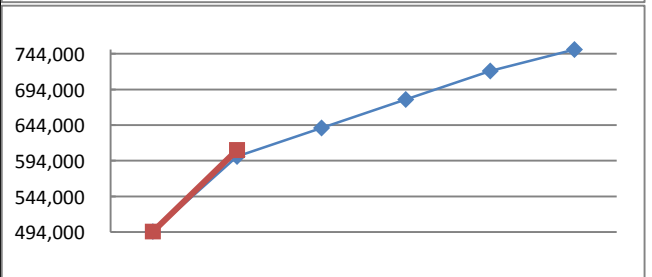
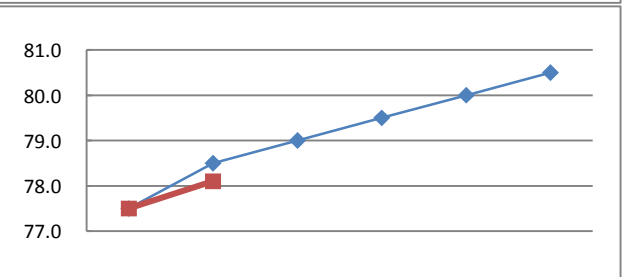
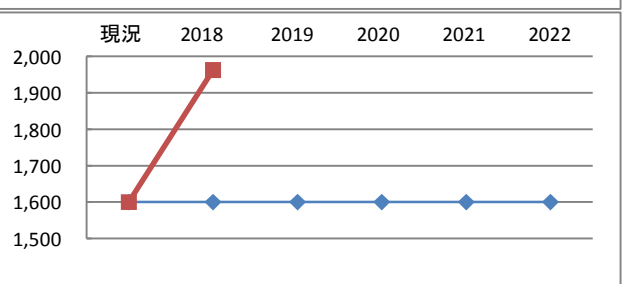
5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

— 目標 — 実績

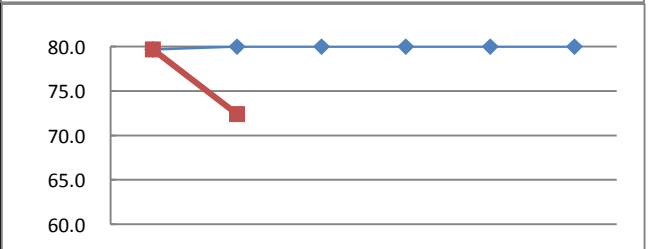
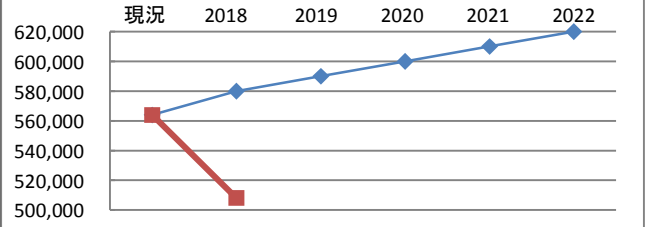
指標							単位	達成率
重点 宿泊者数(観光戦略課)							千人	94.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	2,740	2,800	2,800	2,800	2,800	4	
実績	2,346	2,578						
達成状況の分析	目標を達成することはできなかったものの、LCCの就航・増便による関東・関西からの入込客数増加や誘客プロモーションの効果等により前年度の2,478千人から4.0%の増加となった。							
指標							単位	達成率
重点 観光消費額(観光戦略課)							億円	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	850.0	860.0	870.0	890.0	910.0	-	
実績	844.8	未確定						
達成状況の分析	8月確定予定。 【参考】2017年度 867.1億円							
指標							単位	達成率
重点 観光入込客数(観光戦略課)							千人	95.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	6,420	6,500	6,560	6,620	6,700	4	
実績	6,391	6,155						
達成状況の分析	春季キャンプは天候に恵まれた事や青島のブランド化が奏功し人気が高まったことで、前年度より観光客は増えたものの、天候不良の影響で祭りや(青島を除く)海水浴場などで伸び悩んだことにより目標を達成することができなかった。【参考】2017年度 6,001千人							
指標							単位	達成率
1-1	外国人宿泊者数(観光戦略課)						人	114.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	183,300	200,000	210,000	220,000	230,000	5	
実績	152,500	208,900						
達成状況の分析	2016年から韓国・台湾・香港をターゲットに、旅行商品の造成支援やクーポンを発行し誘客促進を図る取組みを継続してきたこともあり、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
1-2	MICE延べ参加者数(観光戦略課)						人	119.9%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	85,000	90,000	95,000	100,000	105,000	5	
実績	83,231	101,910						
達成状況の分析	関係機関と連携した継続的な誘致活動により、アジア初開催となる国際会議をはじめとした大規模MICEの開催などにより、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-1	フローランテ宮崎の入場者数(公園緑地課)						人	81.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	372,200	372,900	373,600	374,300	375,000	3	
実績	371,000	301,611						
達成状況の分析	イベント時の天候の影響や、外部の大規模な持ち込みイベントが中止となったことから目標を達成することができなかったが、有料入園者数は前年度並みの入園者数を確保した。							
指標							単位	達成率
2-2	花と緑の推進事業参加者数(景観課)						人	100.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	1,270	1,280	1,290	1,300	1,310	5	
実績	1,260	1,280						
達成状況の分析	寄せ植え講座や花育講座の実施や効果的なオータムフラワーフェス等の開催により、目標を達成することができた。							



指標							単位	達成率
2-3	景観啓発事業参加者数(景観課)						人	122.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	1,600	1,600	1,600	1,600	1,600	5	
実績	1,600	1,962						
達成状況の分析	小・中学生を対象とした景観教室や景観絵画コンクールなど、事業の認知が進んだことにより、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
2-4	屋外広告物の許可申請率(景観課)						%	99.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	78.5	79.0	79.5	80.0	80.5	4	
実績	77.5	78.1						
達成状況の分析	未申請者への申請勧奨が十分でなかったため、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	プロ野球キャンプ来場者数(スポーツランド推進課)						人	101.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	600,000	640,000	680,000	720,000	750,000	5	
実績	494,700	609,100						
達成状況の分析	日本一やリーグ優勝を果たした2球団をはじめと、大物選手の加入や新監督の就任、更には、新ブルベンの完成など、話題性の豊富なキャンプとなったため、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-2	プロゴルフトーナメント来場者数(スポーツランド推進課)						人	125.4%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	40,000	42,500	45,000	47,500	50,000	5	
実績	36,285	50,160						
達成状況の分析	天候に恵まれ、また、ダンロップトーナメントにおいては、大会三連覇を目指す選手がいるなど、出場者に恵まれたこともあり、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
3-3	Jリーグキャンプチーム数(スポーツランド推進課)						チーム	78.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	14	14	14	14	14	2	
実績	13	11						
達成状況の分析	キャンプの問い合わせはあるものの、既存チームのスケジュールと重なることなどから、お断りするチームもあり、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-4	スポーツ合宿宿泊者数(スポーツランド推進課)						人	-
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	145,000	150,000	155,000	160,000	165,000	-	
実績	138,600	未確定						
達成状況の分析	8月確定予定。 【参考】2017年度 113,700人							
指標							単位	達成率
4-1	県外観光客のリーダーの割合(観光戦略課)						%	140.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	58.0	59.0	60.0	61.0	62.0	5	
実績	56.9	81.5						
達成状況の分析	調査を各シーズンでの実施に拡充したため、以前と比較して実態に近い数値が出たことが要因の一つではあるが、観光誘客事業の成果や手ぶら観光サービスなどの受け入れ環境の改善したこともあり、目標を達成することができたと考えられる。【参考】2017年度 69.0%							



指標						単位	達成率
4-2	道の駅フェニックスの来場者数(観光戦略課)					人	87.6%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	580,000	590,000	600,000	610,000	620,000	3
実績	563,929	508,122					
達成状況の分析	度重なる台風の襲来や接近で、集客が見込める夏季に来場者数が伸びなかったことにより、目標を達成することができなかった。						
指標						単位	達成率
5-1	農畜産物のブランド認証品の売上額(農業振興課)					億円	90.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数
目標	↓現況↓	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0	4
実績	79.7	72.4					
達成状況の分析	ブランド認証品目のうち、「みやざき黒皮かぼちゃ」及び「みやざきビタミンゴーヤー」などの生産者数の減少により、目標を達成することができなかった。						



総合計画体系	基本目標	5 地域特性に合った社会基盤が確保されている都市(まち)
	重点項目	5-1 コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」
	指標関係課	拠点都市創造課、資産経営課、市場課、道路維持課、都市計画課

1 主要施策

5-1-1 都市機能の集約化 5-1-2 広域公共交通網の構築 5-1-3 物流体制の確保
5-1-4 公共施設や交通インフラの維持・整備

2 市民意識調査(参考)

Q:あなたは、コンパクト化とネットワークの形成による「都市機能の充実」に向けたまちづくりが進んでいると感じられますか。

No.	項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
1	感じられる	3.0%				
2	どちらかと言えば感じられる	19.8%				
3	どちらかと言えば感じられない	34.9%				
4	感じられない	21.8%				
5	いずれにも当てはまらない	14.8%				
6	無回答	5.7%				
	計	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

3 内部評価

平均点	4.4点(44/10)	内部評価結果	a
-----	-------------	--------	---

〔内部評価結果を踏まえた評価コメント〕

概ね目標を達成している。

4 外部評価

外部評価結果	B
--------	---

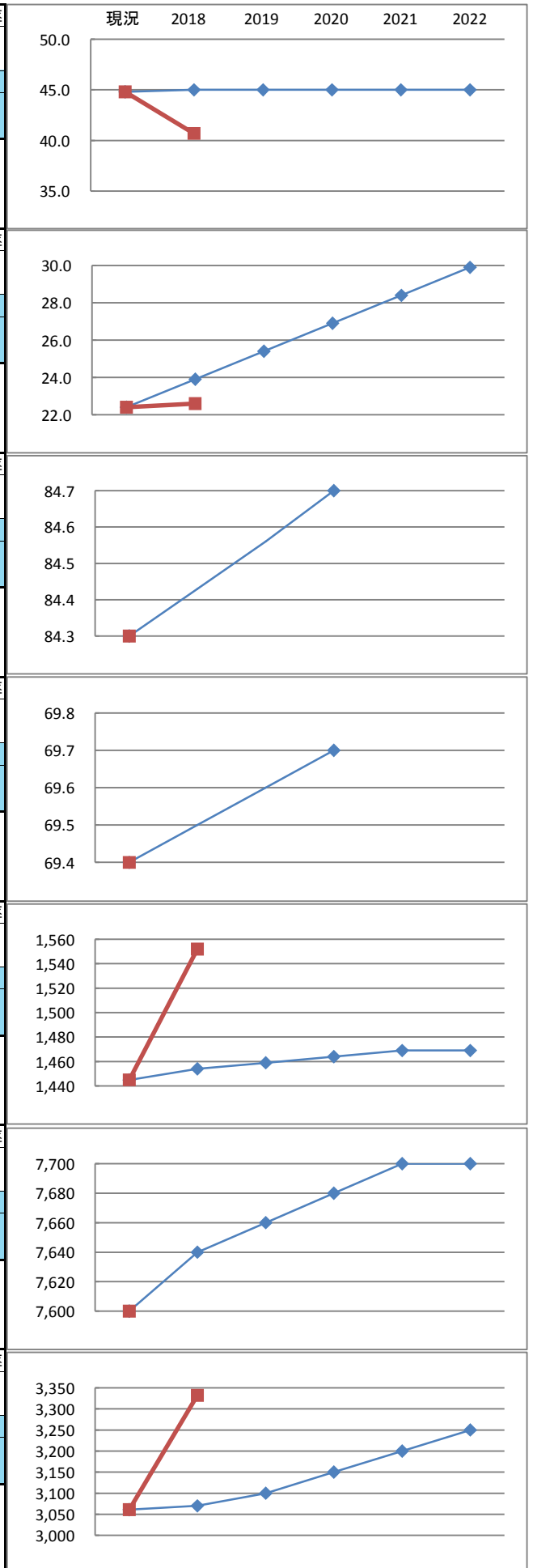
〔外部評価での主な意見(宮崎市総合計画推進会議専門部会)〕

一定の成果が出ている。
地域における交通ネットワークの構築や宮崎駅周辺の再開発は、「都市機能の充実」に向けた重要な取組であることから、積極的な取組を期待する。

5 重点目標・重要業績評価指標(KPI)の分析

—●— 目標 —■— 実績

指標		単位	達成率
重点	「良好な市街地が整備され、都市機能がコンパクトにまとまっている」と思う人の割合(都市計画課)	%	90.4%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ 45.0 45.0 45.0 45.0 45.0	45.0	4
実績	44.8 40.7		
達成状況の分析	市民意識調査の結果は若干悪化しているが、90%程度の達成率であるため今後の推移を見守りたい。なお、来年度以降、立地適正化計画策定に伴う誘導施策の実施により都市機能集約の誘導を進めるが、市民意識調査に結果が表れるには時間を要すことも考えられる。		
指標		単位	達成率
重点	「公共交通の利便性が確保されている」と思う人の割合(拠点都市創造課)	%	94.6%
	2017年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ 23.9 25.4 26.9 28.4 29.9	29.9	4
実績	22.4 22.6		
達成状況の分析	公共交通の利用促進については、交通事業者と共に積極的に取り組んでいるため、微増とはなっているものの、非利用者の行動変容までつながらず、目標を達成することができなかった。		
指標		単位	達成率
1-1	総人口に対する用途地域内の人口の割合(都市計画課)	%	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ - - - 84.7 - -	-	-
実績	84.3 - - - - -		
達成状況の分析	数値の根拠となる国勢調査は5年に1度実施されるため「-」。		
指標		単位	達成率
1-2	総人口に対する人口集中地区人口の割合(都市計画課)	%	-
	2015年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ - - - 69.7 - -	-	-
実績	69.4 - - - - -		
達成状況の分析	数値の根拠となる国勢調査は5年に1度実施されるため「-」。		
指標		単位	達成率
2-1	主要バスターミナルにおける路線バス乗降客数(拠点都市創造課)	千人	106.7%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ 1,454 1,459 1,464 1,469	1,469	5
実績	1,445 1,552		
達成状況の分析	郊外部の大型店舗増床、外国人個人旅行客の増加により、目標を達成することができた。		
指標		単位	達成率
2-2	JR九州の主要3駅(宮崎駅・南宮崎駅・宮崎空港駅)における一日あたりの平均乗客数(拠点都市創造課)	人	-
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ 7,640 7,660 7,680 7,700	7,700	-
実績	7,600 未確定		
達成状況の分析	7月確定予定。 【参考】2017年度 7,651人		
指標		単位	達成率
2-3	宮崎空港路線利用者数(拠点都市創造課)	千人	108.5%
	2016年度 2018年度 2019年度 2020年度 2021年度 2022年度	点数	
	目標 ↓現況↓ 3,070 3,100 3,150 3,200	3,250	5
実績	3,061 3,332		
達成状況の分析	韓国ソウル線の冬季増便やLCC成田線の週末増便により、利用者数が増加したため、目標を達成することができた。		



指標							単位	達成率
2-4	フェリー旅客数(拠点都市創造課)						人	97.0%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	185,000	189,000	192,000	196,000	200,000	4	
実績	178,623	179,375						
達成状況の分析	運行事業者と連携し、新たな旅客の掘り起こしに努めたが、団体旅行客(合宿)の減少、加えて、台風等による欠航も影響し、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-1	宮崎港の取扱貨物量(拠点都市創造課)						千t	99.1%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	7,686	7,762	7,839	7,917	7,996	4	
実績	7,535	7,620						
達成状況の分析	長距離フェリー運航事業者による貨物対策に加え、輸送事業者と連携したモーダルシフトに努めたが、台風等による欠航も影響し、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
3-2	中央卸売市場の取扱金額(市場課)						億円	95.8%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	400	400	400	400	400	4	
実績	407	383						
達成状況の分析	流通形態の多様化等による市場外流通の増加に伴う取引数量減少等により、目標を達成することができなかった。							
指標							単位	達成率
4-1	「公共施設サービスが質、量ともに適切に提供されている」と感じている人の割合(資産経営課)						%	111.6%
	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	40.4	42.9	45.4	47.9	50.4	5	
実績	37.9	45.1						
達成状況の分析	直接的な因果関係は不明であるものの、施設評価を通じて、「総量の最適化」、「質の向上」、「投資の厳選」の取組を進めていることから、目標を達成することができた。							
指標							単位	達成率
4-2	都市計画決定道路(市道)の改良延長(都市計画課)						km	100.2%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	114.9	115.4	115.7	116.0	116.3	5	
実績	113.8	115.1						
達成状況の分析	社会資本整備総合交付金を活用するなど、道路整備に必要な財源が確保でき、また、道路整備に関する地元の理解や協力を得られたため、目標を達成することができた。 【参考】2017年度(2018.3.31時点) 114.5km							
指標							単位	達成率
4-3	老朽化等により早期に対策が必要と判断された橋梁の修繕割合(道路維持課)						%	90.5%
	2016年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	点数	
目標	↓現況↓	40.0	41.0	42.0	43.0	44.0	4	
実績	13.3	36.2						
達成状況の分析	2018年度末時点で工事が完了していない橋があるため、目標を達成することができなかった。2019年4月末までに完成した橋を含めると、目標を達成することができている。							

